6. 参考資料

- (1)研究フォーラムアンケート(生活支援の基盤整備に向けた取組事例)
- (2)研究フォーラムグループワーク発表内容
- (3)コーディネート機能及び協議体の構築に関する実践事例

(1)研究フォーラムアンケート(生活支援の基盤整備に向けた取組事例)

(5) 生活支援の基盤整備に向けた取組事例の提供のお願いについて

法人格	NPO法人	主な活動地域	神戸市
主な活動内容	介護保健サービス、介護保険外の生活支援サービス、その他(高齢者以外の障害や子育てに関する支援等)		
組織名称	神戸ライフ・ケアー協会		
参加者氏名	神谷良子		
サービス種別	外出・移動支援、家事 護者支援、権利擁護	援助、困りごと	への対応、見守り・安否確認、介

取組の主体	生活支援サービスの研究会
取組に関係する者	地域のNPO、生協、社協、大学関係者、行政、NPOの中間支援団体
取組の概要・ポイ ント (箇条書き等で簡 潔に)	・神戸市東灘区をモデル区域として、介護予防、総合事業、生活 支援サービスの仕組みを検討。・生活支援コーディネーター・地域 資源リスト・生活計画書・地域活動講座・新たな地域支援事業} 5つのテーマ、行政に提言書を提出予定
取組のきっかけ	平成12年9月より、NPO法人、CS神戸中村氏の呼びかけがあり、神戸での勉強会を定期的に開催
行政の関与 (補助や支援等)	研究会に定期的に参加、情報共有
その他(課題や今 後の展開等)	

法人格	社会福祉法人	主な活動地域	神戸市東灘区内
主な活動内容			
組織名称	神戸市東灘区社会福祉協議会		
参加者氏名	鎌田 あかね		
サービス種別			

取組の主体	ふれあいのまちづくり協議会
取組に関係する者	魚崎中学校(ハートプロジェクト)、民生委員、地域包括支援センター、地域住民
取組の概要・ポイ ント (箇条書き等で簡 潔に)	地域福祉センターで中学生と民生委員がスタッフとなって主に高齢者を対象にしたモーニング喫茶を月1回開催参加費:200円メニュー:トースト、コーヒー、ゆでたまご、くだもの参加者:主に高齢者、40人年末に中学生が高齢者の希望を聞き灯油運びのお手伝いを実施
取組のきっかけ	中学の先生より中学生が継続的に高齢者と接することで高齢者を 知る機会にしたいと相談が区社協にあった。 地域の民生委員、 地域包括に声をかけ、ふれあいのまちづくり協議会の行事として 実行委員会形式で実施することになった。
行政の関与 (補助や支援等)	区社協として…中学生向けの講座(3回)、立ち上げ支援(ニーズからのデザイン、関係機関調書等)
その他(課題や今後の展開等)	定期的な喫茶開催の中で中学生が気がついた高齢者の状態から自 分達が出来ることを考え、お手伝いする機会を増やしていく。

法人格	生活協同組合	主な活動地域	兵庫県全域+大阪府北部	
主な活動内容	介護保健サービス、介護保険外の生活支援サービス、その他(高齢者以外			
土体治動内合	の障害や子育てに関す	「る支援等)		
組織名称	生活協同組合コープこうべ			
参加者氏名	山添 令子			
サービス種別	配食・食事、家事援助、交流サロン・コミュニティカフェ、見守り・安			

取組の主体	西宮市(シニアサポート事業)
取組に関係する者	西宮市、コープこうべ(西宮市住民)
取組の概要・ポイ ント (箇条書き等で簡 潔に)	・60才以上の市民が、単発・単期の簡単な家事援助やくらしサポートを1コイン(500円)で行う仕組み・受益者は、65才以上の市民、500円+交通費を払いサービスを受ける・西宮市から、コープこうべがこの事業を受託し(契約)、コーディネート、事務局運営等を行う。
取組のきっかけ	・既存の「くらしの助け合い活動」をベースを契機に、西宮市の 提案に手をあげた。
行政の関与 (補助や支援等)	・運営費、補助(委託契約)・広報、リスク対応のバックアップ
その他(課題や今後の展開等)	

法人格	学校法人	主な活動地域	神戸市東灘区
主な活動内容	実践者ではないため無回答です		
組織名称	頌栄短期大学		
参加者氏名	吉岡洋子		
サービス種別	実践者ではないため無回答です		

取組の主体	介護予防、総合事業に関する神戸研究会
取組に関係する者	神戸市東灘区社会福祉協議会。NPO法人神戸ライフケア協会。 NPO法人コミュニティサポートセンター神戸。生活協同組合コープこうべ。研究者2名。
取組の概要・ポイ ント (箇条書き等で簡 潔に)	・地域の中の多様な関係者(NPO、生協、社協、研究者)が連携して、基盤整備の仕組みづくりに関する研究会を実践的に進めている。
取組のきっかけ	・元気高齢者の地域へのよびこみ、という元来の問題意識・介護 保険の制度改正
行政の関与 (補助や支援等)	・介護保険担当者(課長)が研究会メンバー
その他(課題や今後の展開等)	・研究会提案を行政(神戸市)に提出した上で、提案内容の具現化をはかる。

法人格	認定NPO法人 主な活動地域 神戸市東灘区、他地区も		
主な活動内容	介護保険外の生活支援サービス、その他(高齢者以外の障害や子育てに関する支援等)		
組織名称	コミュニティサポートセンター神戸		
参加者氏名	小林 清隆		
サービス種別	困りごとへの対応、介護者支援、その他(介護に関する一般相談)		

取組の主体	取組の例。地域住民主体の活動の立ち上げ支援(担い手の育成、 育成した担い手と活動の場のマッチング等)の取組+高齢者の支援ニーズを踏まえた地域に不足しているサービスの創出・確保の 取組+(地域の中の多様な関係者(行政、地域包括支援センター、 提供主体、地域住民等)が連携している取組+高齢者の生活支援 のニーズと多様な生活支援の活動をマッチングしている取組)
取組に関係する者	CS-神戸職員、ボランティア、協議体(?)のメンバー、自治 体
取組の概要・ポイント (箇条書き等で簡潔に)	2006年から、当該事業に類似する先駆的サービス事業を行って来たが、その効果(結果)が明白となり、地域団体にそのシステム・考え方を譲り、現在は傍観している。しかし、時代も替り、サービスの種類、ニーズ、連携すべき相手、担い手の研修内容、等も再検討し、コーディネーター役、協議の再形成も考えている。
取組のきっかけ	・2006年当時は、介護サービスと補完し得ないサービスがかならず増加することを予測したことが理由。・爆発的に増加する高齢者に対処する、当該事業の法制化にともない、ただちに研究会を作り、検討し神戸市長に上申している。
行政の関与 (補助や支援等)	約1.5年間の研究会には、神戸市の介護保険課の課長もオブザーバーとして参加して来た。議論を交換。
その他(課題や今後の展開等)	・2006年に開始した機能・システム等と、当該事業との違いの検証。・要支援者の受け皿となるための不可欠な要素は何か?何も無いか(?)・当該事業のシステム化にともなう研究会の提案書の行く方はどこに(?)

法人格	NPO法人	主な活動地域	尼崎市(兵庫県)
主な活動内	介護保健サービス、介	↑護保険外の生活	支援サービス、その他(高齢者以
容	外の障害や子育てに関	する支援等)	
組織名称	WACゆずり葉		
参加者氏名	桑山 信子		
サービス種	外出・移動支援、家事	援助、交流サロ	ン・コミュニティカフェ、その他
別	(子育て支援)		

取組の主体	地域住民
取組に関係する者	地域住民
取組の概要・ポイント	・要介護、要支援高齢者在宅生活サポート事業・登録制度、保険制度のすきまサービス・有償ボランティア
(箇条書き等で簡 潔に)	
取組のきっかけ	すき間介護(ごみ出し、散歩の介助、院内介助、墓参り等)行政 サービスだけで対応できないニーズが多くあった
行政の関与 (補助や支援等)	尼崎市提案型協働事業として提案し、高齢介護課と協議し、市民 の協力による、社会参加社会貢献の場と機会を提供することが重 要として採択された。
その他(課題や今後の展開等)	モデル期間が終了し、自己負担額を再検討しなくては、ならなく なっている。今後の生活支援事業とのとりくみが課題である。

法人格	NPO法人	主な活動地域	滋賀県高島市
主な活動内容	介護保健サービス、介護保険外の生活支援サービス、その他(高齢者以外の障害や子育てに関する支援等)		
組織名称	元気な仲間		
参加者氏名	谷 仙一郎		
サービス種別	外出・移動支援、家事 とへの対応	援助、交流サロ	ン・コミュニティカフェ、困りご

取組の主体	(生活支援)NPO法人元気な仲間/NPO法人元気な仲間/(見守り) 社協
取組に関係する者	・高島市社協・生協、ナルク、ぎょうれつ本舗、シルバー人材センター、ボラセン等活動団体/・医師・社協・包括・NPO・行政/住民
取組の概要・ポイ ント (箇条書き等で簡 潔に)	・住民参加たすけあいサービス連絡会。住民が参加して、生活支援の事業を行っている。団体の横のつながりをつくっている。情報の共有や対応できないニーズに対し、他団体との連携で対応するなど。/高島地域包括ケア研究会。医療介護、福祉、行政、NPOから参加してもらい、高島市で地域包括ケアをすすめていくため、勉強し、市に提言や、フォーラムで市民に対しての報告など行っていく。/見守りネットワーク。地縁組織の中での見守り活動。市内200自治会のうち58が実施。
取組のきっかけ	横のつながりが必要と感じた。NPOから、社協に声をかけ、共同で事務局を行うこととなった。/田舎での地域包括ケアを進めていく為には、それぞれの立場で考えていかないといけないと考え、NPOから、医師に声をかけ行うこととなった。/高齢化率30%近くになり、単身世帯が1/5、地域での早期発見のため。
行政の関与 (補助や支援等)	今後、参加の声かけをする/行政(長寿介護課、包括・保健師の参加あり/・推進会議に参加・保健師が地域に行く。
その他(課題や今後の展開等)	パンフレットの作成/現在は、私的な、グループだが、方向性を 定められたら、広げていく、提言、フォーラム、実施/地域によ りしていない地域がある

法人格	(ボランティア団 <u>主</u> が体)	な活動地域	和歌山県
主な活動内容	介護保健サービス、介護保険外の生活支援サービス、その他(高齢者以外の障害や子育てに関する支援等)		
組織名称	健康生きがいづくり一座		
参加者氏名	市野弘		
サービス種別	り・安否確認、介護者支援 その他(・高齢者・障がい	受、移動販売、 者・引きこも 隻の郷)・障か	がい者②和歌山高齢者生活協同組

取組の主体	わかやま勤労者マルチライフ推進ネットワーク
取組に関係する者	市民、企業、行政、NPO、大学、労働組合等(協働ネットワーク)
取組の概要・ポイ ント (箇条書き等で簡 潔に)	・和歌山から発信する豊かな生き方とまちづくり。・楽しみながら 地域の生活づくり等、プロボノをベースに活動している。・共済コ ミュニティ(高齢者の生きがい就労)・ワークライフバランス活 動・ボランティア養成講座・支援事業
取組のきっかけ	2004年に勤労者のワークライフバランス活動を、目的に設立した。(最初の事業スタートはさわやか福祉財団が支援)
行政の関与 (補助や支援等)	和歌山県、市町村、県社協等補助金等の支援はありません。
その他(課題や今後の展開等)	生活支援の基盤整備に向けた展開ができないかを検討したい。

法人格	社会福祉法人	主な活動地域	奈良県河合町
主な活動内容	介護保健サービス、介護保険外の生活支援サービス、その他(高齢者以外の障害や子育てに関する支援等)		
組織名称	地域包括支援センター		
参加者氏名	弓戸 利文		
サービス種別	困りごとへの対応、介護者支援、権利擁護		

取組の主体	地域包括支援センター
取組に関係する者	行政・住民・民生・企業・社協・医師・PT
取組の概要・ポイント	・個別地域ケア会議とは別に、施策地域ケア会議を設置しその下 に3つの専問部会を施置して、河合町の社会福祉を検討していく
(箇条書き等で簡 潔に)	
取組のきっかけ	包括職員からの提言
行政の関与 (補助や支援等)	要網などの設置
その他(課題や今後の展開等)	事故処理

)+ 1 +Ø	NPO法人	主な活動地域	坂出市、高松市、丸亀市、宇多
法人格			津町
主な活動内容	介護保健サービス、介護保険外の生活支援サービス、その他(高齢者以外の障害や子育てに関する支援等)		
組織名称	NPO法人たすけあい讃岐		
参加者氏名	松本 林		
サービス種別	外出・移動支援、配食 ごとへの対応、見守り		ロン・コミュニティカフェ、困り 護者支援

取組の主体	NPO法人たすけあい讃岐
取組に関係する者	NPO法人の会員、坂出市ふくし課、地域包括支応センター、民 生委員等
取組の概要・ポイ ント (箇条書き等で簡 潔に)	・援助が必要な高齢者・障がいを持っている方やその家族、その他の手助けを必要とする人々(子どもを含む)に対し、居場所を提出し、食事をしながら、グチを話してもらう。・時に援助が必要とされる方々が編物・手芸等の先生役を行い生きがいを感じている。
取組のきっかけ	居場所を開設したところ、高齢者ばかりでなく、子どもや障がい を持っている方やその家族が集りはじめた。
行政の関与 (補助や支援等)	坂出市ふくし課の援助があった。平成23年に坂出市介護支援体制緊急整備等特別対策事業費交付金を受けた。
その他(課題や今後の展開等)	

法人格	認定NPO法人	主な活動地域	笠岡、井原、浅口市、里庄、矢 掛町
主な活動内容	介護保険外の生活支援サービス、その他(高齢者以外の障害や子育てに関する支援等)		
組織名称	子ども劇場笠岡センター		
参加者氏名	宇野は恵		
サービス種別		対応、見守り・安	助、交流サロン・コミュニティカ 否確認、介護者支援、食材配達、 すべて可能)

取組の主体	気軽なふれあいの場の提供「ふれあいひろば」。 互助システム「ふれあい・たすけ愛サービス事業」
取組に関係する者	・地域住民・ふれあい会員(会員同士の助け合い)・有償ボランティア・マッチングをするコーディネーター(スタッフ)・行政等
取組の概要・ポイント (箇条書き等で簡 潔に)	■ふれあいひろば「虹」(2004年~・高齢者のみならず、親子、障がい者・若者、だれでも気軽に集うことのできる居場所の提供(ふれあいカフェ・給食サービス・趣味のサークル等) ■互助システム「ふれあい・たすけ愛サービス事業」(2009年~・介護保険等、制度サービスでは対象とならない、移動、買い物等さまざまな生活課題を、地域力を活用し、「困った時はおたがいさま」の気もちで行う有償ボランティア(時間通貨)活動の提供をすることにより、安心して生活できる地域の創出をめざす。・同行・外出支援・買い物代行・家事支援・話し相手・見守り等なんでも・岡山県内にシステムのノウハウ移転:事業実施のためのマニュアル作成。実施したい地域は多くあったが、たとえ「地域支えあい体制事業」を活用して立ち上げたとしても、財源が続かないということがネックとなり開設には結びつかなかった。
取組のきっかけ	・子どもたちの心豊かな成長を願い設立したNPO法人ではあるが、子どもをとりまく豊かな環境とは、今を生きるすべての人が安心して生活できる地域社会であると気がつき、現在は親子から高齢者・障がい者・若者へと活動が広がってきた。・出会い・ふれあい、信頼関係ができることにより社会課題が浮上し、解決にむけて工夫し、システムを構築した。また行政をはじめ多くの団体等と連携することで支援が充実してきた。

行政の関与 (補助や支援等)	インフォーマル事業であるため、財源の確保は難しかったが、行政との協働で実施が可能となった。■ふれあいひろば「虹」(2004年~2006年岡山県事業ノーマライゼーション推進型地域統合ケア事業・平成23年度岡山県地域支え合い体制づくり事業・平成24年度岡山県緊急雇用創出事業臨時特例基金事業等、行政が必要な事業であると評価してくれ、継続する努力をしていただいたが、現在は自主事業として実施している。■互助システム「ふれあい・たすけ愛サービス事業」緊急雇用創生事業ふるさと雇用特別基金事業(2009年~2011年)笠岡市補助金(2012年~等
その他(課題や今後の展開等)	今を生きるすべての人が安心して自分らしく、生活できる地域社会の創出をめざし、生活支援の充実を願っている。また本事業のノウハウを他地域にも移転し、広げていきたいと心より願っている。が、インフォーマル事業であるため財源がなく、あっても単年度事業が多く継続に不安がある。安定し、充実した事業にしていくためにも財源は必要であると感じている。

法人格	NPO法人	主な活動地域	寝屋川市(大阪府)
主な活動内容	介護保険外の生活支援サービス		
組織名称	寝屋川あいの会		
参加者氏名	三和清明		
サービス種別	外出・移動支援、配食 フェ、困りごとへの対		助、交流サロン・コミュニティカ

取組の主体	寝屋川高齢者サポートセンター(運営主体・NPO法人 寝屋川 あいの会)	
取組に関係する者	寝屋川高齢者サポートセンター運営協議会(地域の福祉関係団体 (20) +寝屋川市(オブザーバー))	
取組の概要・ポイ ント (箇条書き等で簡 潔に)	心して暮らせる寝屋川市』をつくるための事業です。(地域福祉の	
取組のきっかけ	自立の高齢者の支援が主体のNPO法人(寝屋川あいの会)から、 平成21年度に介護保険制度の混迷(介護保険外サービスへの対 応、介護職の負担増等によるモラル低下等)の解決のために、フ ォーマルサービスとインフォーマルサービスを連携した地域挙げ てのネットワーク組織による事業を創設、活動を開始。	
行政の関与 (補助や支援等)	①地域包括支援センターの推進に当たり 相談業務をカバーし、 生活支援の実務を担う組織として、地域の市民団体等をネットワーク化。(地域福祉計画に基づき、行政の高齢者担当部署と協働) ②運営資金は『独立行政法人 福祉医療機構 社会福祉振興助成事業』の支援。(平成22年度以降~)	

その他 (課題や今後の展開等)

口活動の参考資料を添付 ・寝屋川高齢者サポートセンターご利用案内パンフ・寝屋川高齢者サポートセンター『運営虚偽会』の内容・独立行政法人 福祉医療機構のHP資料(優良事例として公表)・NHKテレビ『新 ルソンの壺』の放映資料(案内)・マスコミ 掲載資料 ほか・NPO法人 寝屋川あいの会 資料・地域通貨『げんき』資料

法人格	特定非営利活動法人	主な活動地域	愛知県、知多半島、知多市
主な活動内容	介護保健サービス、介護保険外の生活支援サービス、その他(高齢者以外の障害や子育てに関する支援等)		
組織名称	NPO法人ゆいの会		
参加者氏名	松下 典子		
サービス種別	外出・移動支援、配食・食事、家事援助、交流サロン・コミュニティカフェ、困りごとへの対応、見守り・安否確認、その他(いきがい・織機による織物、作品づくり・陶芸(子どもからお年寄)まで・オカリナ楽団・絵手紙サークル)		

取組の主体	NPO法人ゆいの会
取組に関係する者	松下 典子
取組の概要・ポイ ント (箇条書き等で簡 潔に)	・地域に暮らす、全ての人、赤ちゃんからお年寄りまで誰でも・個別の課題に向き合う、社会資源をつなげる・多様な生き方を理解、受け入れる・家族の脆弱化、身近に相談する人がいない、地域で住み暮らし続けられる支援→(一人ぐらし終末期支援)・協議、話しあいの場をつくる。ネットワーク会議をリードする・団体立ち上げ、身近な活動を基にマネージメント力を後方支援
取組のきっかけ	・一人ぐらしの生活の孤独、生活情報がかたよる、変化していく情報が届かない・1970年代の新興住宅地、人のつながりをもつ機会が少ない(特にサラリーマン)・バラバラ家族、地域くらしいしいまちを"何とかしたい"と取り組んできた・仲間作り、学ぶ場、共感するサークル作り、日常的実践として見える化、伝える窓口の現場づくり・一人ひとりの能力を活用、つないで組織化。
行政の関与 (補助や支援等)	・協議、対話の場をもつ。・助け合い事業(配食サービス、サロン)に補助金を受けている。
その他(課題や今後の展開等)	・市民活動のネットワーク作り(解決のための関係作り、信頼作り)・全 く新しい時代に入っている。公共サービスのあり方をこの機会にそれぞ れの立場、セクター間もつながって学習する必要。現場からの問題解決、 ボトムアップの仕事づくり、コミュニティー再構築のチャンスにする。

法人格	社会福祉法人	主な活動地域	神戸市、伊丹市
主な活動内容	介護保健サービス		
組織名称	協同の苑		
参加者氏名	松井 克彦		
サービス種別	家事援助、交流サロン・コミュニティカフェ、見守り・安否確認		

取組の主体	協同組合を母体とした3つの社会福祉法人(伊丹市で活動)
取組に関係する者	協同苑(生協が母体)、JA兵庫六甲福祉会(JAが母体)、ヘルプ協会(労働者生協)
取組の概要・ポイ ント (箇条書き等で簡 潔に)	・3つの社会福祉法人が連携して現在は法人間での教育、内部監査、情報共有を行なっている。将来的には事業も視野にいれている。・今後は、生活支援サービスも共同して行なう基盤としての可能性がある連携→現在はまだ生活支援はやっていません・この3月に協同の苑が母体となって設立するNPO法人とも、連携していく。
取組のきっかけ	「協同組合間協働」の実践、共通の理念。
行政の関与 (補助や支援等)	
その他(課題や今後の展開等)	

法人格	NPO	主な活動地域	東京都稲城市
主な活動内容	介護保険外の生活支援サービス		
組織名称	支え合う会みのり		
参加者氏名	石田 惇子		
サービス種別	配食・食事、交流サロン・コミュニティカフェ、見守り・安否確認		

取組の主体	NPO法人支え合う会みのり
取組に関係する者	支え合う会みのりの会員
取組の概要・ポイ ント (箇条書き等で簡 潔に)	・会食会を市内全域に広げていく。・会食会を新しく開設すると、 新しい担い手ができ、ニーズも発見していく。・会食会は調理をす るだけではなく、会場づくり、プログラム話し合い手と巾広い人 材をまきこんでいく事が可能・地域包括、行政の情報提供・小学 校、老人会とのネットワーク
取組のきっかけ	近くの歩いて参加できる場所を作っていく
行政の関与 (補助や支援等)	補助金
その他(課題や今後の展開等)	会食会に参加できなくなった方への対応。それに答える為にカフェを創っていく。移動サービスと連携していく。

法人格	NPO法人	主な活動地域	東京都
主な活動内容	介護保険外の生活支援サービス		
組織名称	支え合う会みのり		
参加者氏名	藤森 良子		
サービス種別	配食・食事、交流サロン・コミュニティカフェ、見守り・安否確認		

取組の主体	NPO法人
取組に関係する者	会員、民生児童委員、ケアマネージャー
取組の概要・ポイント (箇条書き等で簡潔に)	・配食サービス・会食会サービス・ミニデイサービス・個人宅を使った居場所づくり(カフェいしださんち)
取組のきっかけ	配食→会食→ミニデイサービス→居場所と発展していった
行政の関与 (補助や支援等)	補助あり
その他(課題や今後の展開等)	小さい単位の居場所づくり、夕食会

法人格	NPO	主な活動地域	大田区
主な活動内容	介護保険外の生活支援サービス		
組織名称	こぶしの会		
参加者氏名	村山 美智恵		
サービス種別	困りごとへの対応、見守り・安否確認、移動販売		

取組の主体	サロン運営を通して、見つける高齢者のニーズ
取組に関係する者	NPO法人こぶしの会
取組の概要・ポイ ント (箇条書き等で簡 潔に)	・元気高齢者がボランティアで運営・ランチやお楽しみ教室などを通しての「いこいの場作り」・そこから見えてくる、高齢者のニーズの拾い上げ・関係機関につなげる・相談受け
取組のきっかけ	・配食活動から見える、もっと欲しい在宅での援助ーを拾い上げているうちに、もう少し軽度の高齢者の中にも、在宅で不十分な事があると考えた。
行政の関与 (補助や支援等)	・大田区の高齢福祉課と連携。- (家賃半額補助)・包括支援センター・少規模多機能の運営委員も兼ねる・大田区社会福祉協ギ会- (年18万円助成)
その他(課題や今後の展開等)	

法人格	特定非営利活動法人	主な活動地域	大阪府高槻市
主な活動内容	介護保険外の生活支援サービス		
組織名称	特定非営利活動法人いきいき会		
参加者氏名	坂田 朱美		
サービス種別	配食・食事、交流サロン・コミュニティカフェ、見守り・安否確認		

取組の主体	地域協議体「やっぱりここで暮そう会」
取組に関係する者	・NPO法人いきいき会、代表坂田朱美・ボランティア活動グループ・NPO法人高槻の高齢社会をよくする会、吉原暁子・NPO法人三島こども文化ステーション、森泰子
取組の概要・ポイ ント (箇条書き等で簡 潔に)	・福祉の駅としての機能・介護予防講座・交流スペース、コミュニティカフェ・困りごと相談・コンサート・食事会・男の料理教室
取組のきっかけ	主体となっている、NPO法人いきいき会が23年間の配食サービス活動から気づいたことは地域での支え合いの必要性、支えを必要とする人のニーズ把握。
行政の関与 (補助や支援等)	行政の関与はないが、当方からの情報は伝えている。社協にも。 拠点は空家を活用、提供者の厚意により無料で借りている
その他(課題や今後の展開等)	100%ボランティア、もしくは個人の持出しもあり、継続していく上で、金銭的な支援がほしい。(人件費や家賃の保証も必要)

法人格	特定非営利活動法人 主な活動地域 大阪府大阪市旭区、生野区
主な活動内容	介護保健サービス、介護保険外の生活支援サービス、その他(高齢者以外の障害や子育てに関する支援等)
組織名称	フェリスモンテ
参加者氏名	隅田、耕史
サービス種別	外出・移動支援、配食・食事、家事援助、交流サロン・コミュニティカ フェ、困りごとへの対応、見守り・安否確認、その他(グループハウス)

取組の主体	NPO法人
取組に関係する者	NPO法人
取組の概要・ポイント (箇条書き等で簡潔に)	・目の前にいる人の困りごとを解決する。・高齢者、障害者、子育 て支援を自主サービス、公的サービス一体となって行っている。
取組のきっかけ	・親の介護に悩む50代の主婦を中心に地域の仲間があつまり、できることから活動を開始した。
行政の関与 (補助や支援等)	・NPOを上げ時、1~2年の家賃補助。・新規事業立上げの数十万円単位の助成、数回。・配食、子育て親子のつどいの広場委託
その他(課題や今後の展開等)	・活動内容は、地域ニーズの変化により変わる。・NPOらしさを 発揮するための、適性規模(小さすぎず、大きすぎず)

法人格	NPO	主な活動地域	仙台市
主な活動内容	介護保健サービス、介 の障害や子育てに関す		支援サービス、その他(高齢者以外
組織名称	NPO法人あかねグル	ノープ	
参加者氏名	武田 美江子		
サービス種別	配食・食事、家事援助 否確認、介護者支援	〕、交流サロン・1	コミュニティカフェ、見守り・安

取組の主体	子どもから髙齢者まで誰でもが安心して住み続けることが出来る 地域づくりをめざしている。	
取組に関係する者	子育てを終えた主婦。定年退職した男性。	
取組の概要・ポイ ント (箇条書き等で簡 潔に)	・髙齢者の集いの場の提供(ふれあいサロン、コミュニティーサロン)・子育て支援(不登校児童、生徒のボランティア活動や職場体験の場を提供する)・髙齢者の食の自立と安否確認、見守り等	
取組のきっかけ	困っている人がいればそれを助ける。「なんとかしなくちゃ」の精神です。一人の人のニーズに答える。	
行政の関与 (補助や支援等)	・必要な時に相談に伺う関係・市職員のNPO体験の場を提供した。	
その他(課題や今後の展開等)		

法人格	公益財団法人	主な活動地域	調布市
主な活動内容	介護保健サービス、介 の障害や子育てに関す		支援サービス、その他(高齢者以外
組織名称	調布ゆうあい福祉公社	t	
参加者氏名	武安 眞珠		
サービス種別	外出・移動支援、配食 安否確認、介護者支援		助、困りごとへの対応、見守り・

取組の主体	①生活支援サービス「ちょこっとさん」の実施と、市内の住民主体で同様な活動を行なっている団体へのサポート②調布市食事サービス連絡会の開催③地域ケア会議やサービス担当者会議出席での連携
取組に関係する者	①住民、登録ボランティア②配食サービス事業者、協力会員(有 償ボランティア)③地域包括支援センター、サービス事業者、住 民、民生児童委員、ケアマネージャー、行政など
取組の概要・ポイ ント (箇条書き等で簡 潔に)	①30分程度で行えるちょっとした困りごとのお手伝いを行う。市内の住民主体の同様な活動を目指す方への事業ノウハウのサポート。また実施団体へ定期的な情報共有や利用者紹介。(他市への情報提供なども行なった)②調布市内の主に高齢者へ配食サービスを実施している事業者との連絡会(年1回)各事業所の特徴や内容、高齢者の見守りに関する取組の有無、食材の配達などの有無の情報共有。市の見守りネットワーク協力団体への呼びかけを行っている。③地域包括支援センター主催の地域ケア会議に出席し、事業のPR、担い手の募集を行うと共に、地域課題について日ごろの取組について情報共有を図っている。またケアマネジャー主催のサービス担当者会議に出席し、生活支援サービスを提供している利用者の情報共有や、地域の他の資源紹介などを行っている。

取組のきっかけ	①「ちょこっとさん」事業と同様の活動を、団地自治会で取り組まれることとなり、問い合わせと協力依頼が入ったことから。② 平成24年度に公益財団法人へ移行したため、公益性の高い事業実施への展開を行う必要があった。そこで生活支援サービスの一つである、配食サービスの実施団体が増えてきたが、高齢者の孤立死予防としての見守りを行っているところは少ないことから、市で実施している見守りネットワーク協力団体としての協力依頼を行うこと。見守りの公社システムを伝えたい。
行政の関与	公社は調布市の補助を受け、事業実施している。
(補助や支援等)	
その他(課題や今後の展開等)	

法人格	社会福祉法人 わたぼうしの会	主な活動地域	奈良市
主な活動内容	介護保険外の生活支援サービス、その他(高齢者以外の障害や子育てに 関する支援等)		
組織名称	たんぽぽ楽食サービス		
参加者氏名	家令 牧		
サービス種別	配食・食事、交流サロ]ン・コミュニテ	ィカフェ、見守り・安否確認

取組の主体	たんぽぽ楽食サービス
取組に関係する者	・地域の民生委員・地域ボランティア・地域包括支援センター
取組の概要・ポイ ント (箇条書き等で簡 潔に)	・定期的に地域の集会所で食事をいただきながら、様々なイベントなどを開催
取組のきっかけ	・配食サービスを利用している方から「たまには何人かで食事を したい」という声があり、その方の住んでいる地域の集会所をか りて会食会をしたことが始まり。
行政の関与 (補助や支援等)	・地域包括支援センターのスタッフが時々訪問、様々な相談に応 じてもらっている
その他(課題や今後の展開等)	・もう少し活動範囲を広げ、各地域の集会所をかりて「食事会」 を実施予定。・担い手となるボランティアの養成講座などを実施

法人格		主な活動地域	神奈川県小田原市
主な活動内容	介護保健サービス、バ 外の障害や子育てに関		支援サービス、その他(高齢者以
組織名称	 (特)小田原生活応摂 	受センター 、 (社)	小田原福祉会
参加者氏名	佐野 光子		
サービス種別	配食・食事、家事援助の対応、見守り・安る		コミュニティカフェ、困りごとへ 援、権利擁護

取組の主体	(社) 小田原福祉会において地域住民の生活支援サービスの立ち 上げ支援	
取組に関係する者	連合自治会内の地域社協、自治会員	
取組の概要・ポイ ント (箇条書き等で簡 潔に)	① 営住民内の居場所作り②健康管理(相談、足湯、食事提供等) ③ニーズの発掘④地域住民の意識付け(一番大切だと思いました)⑤先駆的事例地の見学。⑥地域住民の同意を得る。	
取組のきっかけ	地域の強みの発見より。	
行政の関与 (補助や支援等)	地域住民を集めてくれる。活動におすみ付きをもらった。H23. モデル事業の関連。	
その他(課題や今後の展開等)	地域住民は、居住や年令を重ねることでとても流動的。想いだけでは継続できないので、行政や、地域の専門職がサポートしていく体制が大切。	

法人格	特定非営利活動法人	主な活動地域	仙台市内北部
主な活動内容	介護保健サービス、介 外の障害や子育てに関		支援サービス、その他(高齢者以
組織名称	グループゆう		
参加者氏名	中村 祥子		
サービス種別	外出・移動支援、配食 フェ、見守り・安否確		助、交流サロン・コミュニティカ

取組の主体	NPO 法人グループゆう
取組に関係する者	地域住民(女性、シニア、子育て中の女性)、ハローワークで募集 したススタッフ(若者層)
取組の概要・ポイ ント (箇条書き等で簡 潔に)	〇住民が主体となって活動を立ち上げ、高齢者や障がい者に必要なサービスを創出し、組織している。・住民主体で住民視点 ・ニーズをサービスに ・自分達が″あったらいいな″と思うものを″サービス″にし、誰もが使える ・ネットワークを作って技術やサービスの質の向上を図り、点から面に広げる。
取組のきっかけ	・高齢社会の豊かな生活を自分達が酸化して作っていかないとサービスも人でもすべて不足すると思う危機感。 ・サービスの実施主体となり利用者に移り、対等な関係が成り立つ事業として社会資源を豊かに回したい。
行政の関与 (補助や支援等)	配食サービスへの補助金、行政関与という信頼を得て、活動が始められた。 ・サロン等拠点作りへの補助
その他(課題や今後の展開等)	①女性やシニアの労働を、ボランティア活動化するのではなく、 仕事として納税者にしていくことで、生きがいとなり介護予防と なる。②ボランティアの開拓は今後も進めていくが、この点(①) は行政、政府も心しておいてほしい。③人をマネジメントする人 がいることで、人が試されてきた。社協のコーディネーターは広 域に 1 人、そして中学校または小学校単位のコーディネーターは、 生活に付加するのではなく地域に住み地域を知る NPO または NPO 協議体等に置いてほしい。

法人格	NPO法人	 主な活動地域 	東京都東久留米市
主な活動内容	介護保健サービス、グ 外の障害や子育てに関		支援サービス、その他(高齢者以
組織名称	地域ケアネットワーク	7ゆいまぁる	
参加者氏名	八幡 茂子		
サービス種別	外出・移動支援、配食 安否確認、その他(相		助、困りごとへの対応、見守り・

取組の主体	東久留米市内の駅近くのマンションの住民自治会
取組に関係する者	・自治会役員、会員・担当会員のケアマネを担当 (筆者)・近隣住 民
取組の概要・ポイ ント (箇条書き等で簡 潔に)	・マンション集会室にて毎月の会食・交流会・年に1回、日帰り バス旅行・この関係者が日常的にも互いに支え合っている。・参加 者はマンション住民だけでなく近隣住民や、マンションのお掃除 の人、管理人含め多様
取組のきっかけ	筆者がケアマネを担当しているAさん(80才)が上記を企画していることを聞き、近隣の要支援者Bさんを紹介したり、昼食の弁当を提供した(日々の弁当も提供している)
行政の関与 (補助や支援等)	市社協より補助金(一部)
その他(課題や今後の展開等)	

法人格	特定非営利活動法人	主な活動地域	立川市、国分寺市、小平市、国 立市
主な活動内容	介護保健サービス、介	↑護保険外の生活	支援サービス
組織名称	高齢社会の食と職を考	きえるチャンプル	ーの会
参加者氏名	紀平 容子		
サービス種別	配食・食事、交流サロ 守り・安否確認、介護		ィカフェ、困りごとへの対応、見

取組の主体	NPO法人高齢社会の食と職を考えるチャンプルーの会
取組に関係する者	国分寺市(高齢福祉課、協働コミュニティー課)、地域包括支援センター、地域のボランティア団体、提供主体
取組の概要・ポイント (箇条書き等で簡潔に)	・これまで国分寺市の委託を受けて実施していた配食サービスを生活支援事業の観点から進化させる「進化」のポイント①提供主体が、各町のボランティア宅に運んだ弁当(2~2個)を、利用者宅まで配達する。〈効果〉・よりきめの細かい安否確認ができ、生活支援のニーズ把握や会話の余裕が生まれる・ボランティア自身の生きがいや収入につながる②町内の多様なスペースを活用し、会食会を開く。〈効果〉・個食の防止と安否確認が可能・提供主体の保有するアクティビティを食事とセットにして、楽しめる・顔見知りが増える
取組のきっかけ	配食サービスを、提供する側、される側双方に有効活用したいと考えたこと。〈メリット〉提供者(受注が見込める)、配達スタッフ(社会貢献と収入)、利用者(ていねいな見守り、会話、人のつながりが得られる)
行政の関与 (補助や支援等)	配食サービスを、提供する側、される側双方に有効活用したいと考えたこと。〈メリット〉提供者(受注が見込める)、配達スタッフ(社会貢献と収入)、利用者(ていねいな見守り、会話、人のつながりが得られる)
その他(課題や今後の展開等)	・超高齢社会を生き抜くための意識改革(依存ではなく自治・自立)・認知症等の知識、対拠のしかた等の研修。認知症、サポーターの活用等

法人格	認定NPO法人	主な活動地域	盛岡市、	滝沢市、	雫石町の一部
主な活動内容	介護保険外の生活支援サービス				
組織名称	もりおか配食サービス	ζ			
参加者氏名	沼宮内 忠				
サービス種別	配食・食事、見守り・	安否確認			

取組の主体	認定NPO法人
取組に関係する者	職員、ボランティア、関連する多様なネットワーク
取組の概要・ポイ ント (箇条書き等で簡 潔に)	・高齢者等への弁当の配達提供・配達ボランティアのコーディネート、募集・食事の重要性の啓発活動・関連他団体との交流、連携活動・多様な分野との横の連携、ネットワーク
取組のきっかけ	・NPOの設立指導などはあったが運営については補助金など無し。・NPOの能力、方針を生かす方向で行政は、NPOと対応すべきである。
行政の関与 (補助や支援等)	・NPOの設立指導などはあったが運営については補助金など無し。・NPOの能力、方針を生かす方向で行政は、NPOと対応すべきである。
その他(課題や今後の展開等)	全国老人給食会など関連民間団体との連携。情報、指導、支援がありがたく有効である。

法人格	一般社団法人	主な活動地域	
主な活動内容	介護保険外の生活支援	受サービス	
組織名称	全国老人給食協力会		
参加者氏名	伊藤 浩已		
11 12 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7	配食・食事、交流サロン・コミュニティカフェ、困りごとへの対応、見		
サービス種別	守り・安否確認、食材配達		

取組の主体	老人給食協会ふきのとう内、孤立予防の地域体制づくり協議会
取組に関係する者	・ふきのとう関係(事務局、調理ボランティア、配達ボランティア、居場所ボランティアなど)・地域包括支援センター・民生委員・地域内のデイサービス事業所・都市農業グループ・区内移動サービス活動団体・介護者支援カフェ
取組の概要・ポイ ント (箇条書き等で簡 潔に)	・ふきのとうが行うコミュニティカフェ運営についての協議、智恵出し・交流バザーの立案、開催(年1回のおまつり)・その他小規模の学習会・イベントの開催・コミカフェ通信の発行(年2回)
取組のきっかけ	・2010年東京都の補助、地域支え合い体制づくり事業により コミュニティカフェ立上げにあわせ、協議会を立上げた。
行政の関与 (補助や支援等)	2011、WAMより助成金、それ以降はカフェ売上げバザー売上げで運営
その他(課題や今後の展開等)	多機関、いろんなグループ内の調整やニーズ把握、マッチング(必要なサービスにつなぐ、活動場所を紹介するなど)のためにはコーディネート機能を理解したスタッフが必須。しかし人の確保がむずかしいこと。

法人格	① 認定NPO法人	主な活動地域	① は全国のNPO中間支援	
丛 八伯	② 指定NPO法人	工体/回到地域	② は横浜市戸塚区	
主な活動内容	介護保険外の生活支援†	サービス		
組織名称	① 市民福祉団体全国協	弱議会②ふらっと	こステーション・ドリーム他	
参加者氏名	島津 禮子			
サービス種別	外出・移動支援、配食・	・食事、家事援助	切、交流サロン・コミュニティカ	
	フェ、困りごとへの対応	で、見守り・安治	雪確認、介護者支援、権利擁護	

取組の主体	私達の地域(2270世帯)の中で活動する15以上の団体
取組に関係する者	各団体で活動するボランティアや担い手、利用する人達。
取組の概要・ポイ ント (箇条書き等で簡 潔に)	
取組のきっかけ	
行政の関与 (補助や支援等)	
その他(課題や今後の展開等)	

法人格	NPO	 主な活動地域 	香川県下(高松市内を中心)
主な活動内容	介護保健サービス、介護保険外の生活支援サービス、その他(高齢者以外の障害や子育てに関する支援等)		
組織名称	認定 NPO 法人市民福祉団体全国協議会		
参加者氏名	兼問道子		
サービス種別	外出・移動支援、家事援助、交流サロン・コミュニティカフェ、困りごとへの対応、見守り・安否確認、介護者支援、権利擁護、その他(・ぼけ110番相談・地域福祉推進員、養成講座(現在1720名受講)受講済の人材を活用し、その都度必要な地域活動を呼びかけ、実践。例)健康体操・初任者研修(1回2級)・実務者研修・ハローワーク職業訓練・予防対策事業・東京都老研介護予防、主任者養成)		

取組の主体	NPO法人長寿社会支援協会(旧香老研)
取組に関係する者	社会福祉士、Dr、Ns、企業、民生委員、栄養士など当事者(例えば高齢者)を中心にして必要資源が寄り会議または出向いて、支援する
取組の概要・ポイント (箇条書き等で簡潔に)	・介護保険事業・上記以外の介護保険以外のサービス・ボケ11 〇番相談、介護悩みごと相談、予防対策事業・有料老人ホーム、 雇用対策(ハローワークより委託)初任者研修・成年後見・かけ こみ(24時間)おとまり無料(緊急一時預り含む)
取組のきっかけ	・代表の親が痴呆老人となり看てもらえる資源が不足していたので、立ちあげた(35年前)ミネルヴァ書房より「まごころサービス届けます」を出版したところ、全国から問い合せがあり、その後、さわやか(坂田氏)また長寿社会文化協力の介護都合などを指導助言発展した。
行政の関与 (補助や支援等)	事業毎に補助や助成あり。
その他(課題や今後の展開等)	新人教育

法人格	NPO	主な活動地域	北茨城市
主な活動内容	介護保健サービス、グ 外の障害や子育てに関		支援サービス、その他(高齢者以
組織名称	ウィラブ北茨城		
参加者氏名	高松 志津夫		
サービス種別	外出・移動支援、家事 護者支援	援助、困りごと	への対応、見守り・安否確認、介

取組の主体	ネットワーク(国・県・市)構築
取組に関係する者	県内の移動サービス団体(茨移連)市内のNPO連絡会、ヘルパー連絡会
取組の概要・ポイ ント (箇条書き等で簡 潔に)	・ボランティア輸送運転者の研修・介護職員の質の向上の為の研修・便利屋的な有償ボランティア
取組のきっかけ	介護保険制度が始まったときから、フォーマルなサービスだけでは、生き生きとした老後生活を送れないよねと訴えかけたことから…。
行政の関与 (補助や支援等)	直接支援は無いが、各種計画策定に関ったり、各種委員会メンバーに参画を求められているので、提言する側に在り、支援までは?
その他(課題や今後の展開等)	文明開化を進めなければ…。

法人格	認定NPO法人	主な活動地域	群馬県高崎市
主な活動内容	介護保健サービス、グ 外の障害や子育てに関		支援サービス、その他(高齢者以
組織名称	認定NPO法人じゃんけんぽん		
参加者氏名	佐塚 昌史		
サービス種別	外出・移動支援、配食 り・安否確認、介護者		コン・コミュニティカフェ、見守

取組の主体	認定NPO法人じゃんけんぽん
取組に関係する者	法人職員(常勤、パート)、有償ボランティア、無償ボランティア
取組の概要・ポイント (箇条書き等で簡潔に)	ふれあいの居場所「近リン大家族」・常設型居場所・コーディネーターの配置・配食を活用した安否確認・外出支援・住民主体のイベントの日常開催
取組のきっかけ	地域に互助のしくみや介護予防の機能が不足している為(人と人のつながりが希薄)
行政の関与 (補助や支援等)	基本的になし、配食は一部、市の依託事業だが利用対象者は限定
その他(課題や今後の展開等)	コーディネーター配置の為の人件費の確保やボランティアの確保 が課題。今後、県営住宅の隣接にて、地域支え合いセンターを設 置の見込み

法人格	認定NPO	主な活動地域	群馬県高崎市
主な活動内容	介護保健サービス、介護保険外の生活支援サービス		
組織名称	認定NPO法人じゃんけんぽん		
参加者氏名	目崎智恵子		
サービス種別	外出・移動支援、配食・食事、家事援助、交流サロン・コミュニティカフェ、困りごとへの対応、見守り・安否確認、介護者支援		

取組の主体	地域住民とNPO
取組に関係する者	地域住民、医者、企業、包括、在支、区長、民生委員、介護保険事業者、弁護士、等
取組の概要・ポイ ント (箇条書き等で簡 潔に)	・助け合い活動。・住民のニーズにおいて、各専門家につなぐ・住民間での助け合いを行う
取組のきっかけ	介護保険ではカバーできない生活支援のニーズが多くなって来た ため
行政の関与 (補助や支援等)	金銭的支援はなし。在支・包括とは常に情報共有をしている。
その他(課題や今後の展開等)	担い手の確保

法人格	特定非営利活動法人	主な活動地域	名古屋市全域
主な活動内容	介護保健サービス、介護保険外の生活支援サービス、その他(高齢者以外の障害や子育てに関する支援等)		
組織名称	介護サービスさくら		
参加者氏名	村居 多美子		
サービス種別	外出・移動支援、配食 ごとへの対応、移動駅		コン・コミュニティカフェ、困り

取組の主体	特定非営利活動法人の護サービスさくら
取組に関係する者	なごやふくしネット 移動ネットあいち
取組の概要・ポイ ント (箇条書き等で簡 潔に)	地域の中の多職種な関係者が連携している地域ケア会議などに参加して自社 PR などを行い関係づくりをしていく。
取組のきっかけ	支援事業者や地域包括支援センターとの意見交換の中でインフォーマルの必要性を感じて。
行政の関与 (補助や支援等)	関係づくりの話し合いはすでに 5 回行われている。今回のコーディネーターのモデル事業に手を挙げてくれそうです。
その他(課題や今後の展開等)	

法人格	NPO法人	主な活動地域	神奈川県藤沢市
主な活動内容	介護保健サービス、介護保険外の生活支援サービス、その他(高齢者以 外の障害や子育てに関する支援等)		
組織名称	認定NPO法人ぐるーぶ藤		
参加者氏名	鷲尾 公子		
サービス種別		が、見守り・安	助、交流サロン・コミュニティカ 否確認、介護者支援、権利擁護、

取組の主体	NPO法人ぐる一ぷ藤
取組に関係する者	法人運営会議メンバー6名
取組の概要・ポイ ント (箇条書き等で簡 潔に)	・本団体が地域貢献事業として予算化している「街づくり対策費」を活用し、地域住民の活動を後押ししている。
取組のきっかけ	NPO法人としての地域貢献の仕組み作り
行政の関与 (補助や支援等)	
その他(課題や今後の展開等)	もう少し基金を増やしたい。

法人格	NPO法人	主な活動地域	栃木県塩谷郡高根沢町、さくら 市
主な活動内容	介護保健サービス、介護保険外の生活支援サービス、その他(高齢者以外の障害や子育てに関する支援等)		
組織名称	グループたすけあいエプロン		
参加者氏名	管野 安子		
サービス種別	外出・移動支援、配食 ごとへの対応	②・食事、交流サ	ロン・コミュニティカフェ、困り

取組の主体	志民活動サポートセンター
取組に関係する者	NPO、社協、地域包括支援センター、行政、企業、ボランティア、民生委員等
取組の概要・ポイ ント (箇条書き等で簡 潔に)	町づくりを3つの分野に分け課題の検討・絆づくり(地域包括)・ 地域包括・地域活性化
取組のきっかけ	・超高齢化社会での課題解決の為関係者で呼びかけた・この団体の生活支援サービスをやっている団体で協ギ会を作り現にコーディネーターをやっている人数人でコーディネーターをやる事で生活支援体制ができるのではないかと思った。
行政の関与 (補助や支援等)	・町へ設立提案書を提出予定(3月中)・補助額も申請する予定
その他(課題や今後の展開等)	・志民活動サポートセンター参加団体から生活支援に関係する団体をセレクトし、ささえ合いセンター協議会を作る予定。その協議会で受託しコーディネーターを選んでいきたい

法人格	NPO法人	主な活動地域	福島市、伊達市
主な活動内容	介護保健サービス、介護保険外の生活支援サービス、その他(高齢者以 外の障害や子育てに関する支援等)		
組織名称	NPO法人まごころサービス福島センター		
参加者氏名	須田 弘子		
サービス種別	71 - 12 - 13 - 13 - 13 - 13 - 13 - 13 - 1	. 213 1 1013 1121	助、交流サロン・コミュニティカ 否確認、介護者支援、その他(宅

取組の主体	NPO法人まごころサービス福島センター
取組に関係する者	須田 弘子
取組の概要・ポイ ント (箇条書き等で簡 潔に)	・地域住民生活による助け合い・助様な関係性(行政包括支援センター)地域の居場所づくりが原点・活動のマッチング
取組のきっかけ	H4年〜地域のふれあい、支え合い、助け合いの必要性を痛感。
行政の関与 (補助や支援等)	地域包括支援センター中心に、各種イベント研修会への誘い等。 場所の確保や管理費、人件費の補助
その他(課題や今後の展開等)	認知症カフェの開設、(仮称) 地域ふれあい支援センターの開設予 定

法人格	任意団体	主な活動地域	神奈川県
主な活動内容	介護保健サービス、介護保険外の生活支援サービス、その他(高齢者以外の障害や子育てに関する支援等)		
組織名称	神奈川ワーカーズ・コレクティブ連合会		
参加者氏名	菅原 静		
サービス種別	12 12 13 23 23 23 23 23		助、交流サロン・コミュニティカ 否確認、介護者支援、食材配達、

取組の主体	さいとうさんち運営委員会
取組に関係する者	市内有志の市民事業団体・個人
取組の概要・ポイント (箇条書き等で簡潔に)	・週一回の多世代の居場所、月一回のO才児親子の居場所、月一回の大人のカフェ・今後の取り組みたい活動、中高生の居場所、ケアラーズカフェ・不定期で学習会なども開催
取組のきっかけ	自分達の確認したニーズ(昼間独居の孤独感)を解決にむけ高齢者の居場所を開催していく中でどの世代にも居場所が必要と確認し多世代の居場所として発展
行政の関与 (補助や支援等)	最初にあいさつに行ってチラシを置かせてもらいました。包括の 方に「さいとうさんち」の話を広めてもらっています
その他(課題や今後の展開等)	「さいとうさんち」は斉藤さんのお気持ちで無償で借りていますが、いつまでも借れるわけではありません。ここが使えなくなった時の不安があります

法人格	NPO	主な活動地域	横浜市戸塚区
主な活動内容	介護保健サービス、介護保険外の生活支援サービス、その他(高齢者以外の障害や子育てに関する支援等)		
組織名称	NPO法人ワーカーズ・コレクティブたすけあい戸塚		
参加者氏名	石川 昭子		
サービス種別	外出・移動支援、家事援助、交流サロン・コミュニティカフェ、見守り・ 安否確認、介護者支援		

取組の主体	居場所作り/自主事業での生活支援サービス
取組に関係する者	たすけあい戸塚の会員+ボランティア+地域住民/ヘルパー
取組の概要・ポイント (箇条書き等で簡潔に)	・月1回のバザー&ランチ・月~金コミニュティカフェ・月1回 の会員によるイベント・単発講座/・1990年10月の立ち上 げ時より、家事介護サービスを提供している・困った時はお互い さまの理念で自分が使う立場にたってサービスを提供
取組のきっかけ	・自分たちの地域を豊かにしたい・介護ヘルパーが高齢になった時に「行き場所」・地域に/・主婦のスキル→生活者のスキルをアンペイドワークからペイドワークに変換したい
行政の関与 (補助や支援等)	2012年1月に移転した時横浜市のセーフティネットモデル事業から500万円補助して頂いた
その他(課題や今後の展開等)	せっかくできた居場所をより有効利用したい。/担い手の高齢化

法人格	NPO法人	主な活動地域	茨城県龍ヶ崎市
主な活動内容	介護保健サービス、介護保険外の生活支援サービス、その他(高齢者以外の障害や子育てに関する支援等)		
組織名称	ユーアンドアイ		
参加者氏名	佐藤 真智子		
サービス種別	外出・移動支援、家事援助、困りごとへの対応		

取組の主体	NPO法人ユーアンドアイ
取組に関係する者	たすけあいコーディネーター(他に、事務員・常勤職員等々)
取組の概要・ポイント (箇条書き等で簡潔に)	・高齢者の生活支援ニーズへの対応(たすけあい事業)(・買物、 通院他車での外出支援(福祉有償運送)、院内介助・介護保険を使 えない生活支援・入院、緩和ケアの洗濯・買物・話し相手、他。 本人・家族・ケアマネ・協力者・関係機関と連絡・情報の共有な どはかりながら、すすめている。
取組のきっかけ	制度のみでは暮らしやすい地域とはならないことから、又、自分が、その状況になることも踏まえ、取組みをはじめた。
行政の関与 (補助や支援等)	・無し・自分達のルール(市民同士・利用する立場にもなる)で行ってきた・依頼は(紹介)きても、補助ナシ。(これ迄出来てきたのに何故?どこの団体も、平等・一律
その他(課題や今後の展開等)	・他の事業と切離し、自立したい。拠点がほしい(これからというときに組織が疲れてきている・仕切り直ししたい)・次世代に交代したい(基盤づくりをしなければ無理)・協力者の確保・どこまでがボランティアか(有償)・内容が域を越えている

法人格	特定非営利活動法人	主な活動地域	岩手県、大槌町
主な活動内容	その他(高齢者以外の障害や子育てに関する支援等)		
組織名称	つどい		
参加者氏名	元持 幸子		
サービス種別	交流サロン・コミュニ ント)	ティカフェ、その	の他(地域イベント、マネージメ

取組の主体	①NPO一くらしづくりネットワーク北芝(大阪)、地域住民のとりくみ/②仙台ひなたぼっこ、NPOCLCと地域+行政
取組に関係する者	
取組の概要・ポイント (箇条書き等で簡	・政策のはざまにある者の不便さ、生きづらさをサポートしている。
潔に)	
取組のきっかけ	
行政の関与 (補助や支援等)	
その他(課題や今後の展開等)	

Castilla Street, Carlotte Carl				
法人格		主な活動地域	仙台市	
主な活動内容	介護保険外の生活支援サービス、その他(高齢者以外の障害や子育てに 関する支援等)			
組織名称	地域生活支援オレンジねっと			
参加者氏名	荒川 陽子			
サービス種別			助、交流サロン・コミュニティカ 否確認、介護者支援、食材配達	

取組の主体	住民ボランティア
取組に関係する者	町内会、区社協、行政、包括支援センター、泉区ボランティア連絡会、婦人会、老人会、連合会、児童館、小中学校、商店、NPO、趣味のサークル、子ども会、育成会、PTA、障害者センター、宮城の食を伝える会、宮城大学、食生活改善推進委員会、まちづくり実行委員会、地域名物商品開発ねっと、子育て支援クラブ、NPOセンター、まだまだ有ります。
取組の概要・ポイ ント (箇条書き等で簡 潔に)	・住民でボランティアセンターを立ち上げ、生活相談窓口設置、ボランティア交流サロン設置、介護事業所、包括支援センター、住民からの相談を受け、登録ボランティアにつなげマッチングしている。(一人一人の得意分野、人間性を受けとめる)コミュニケーション力を住民に付けて頂き、一諸にコーディネーターとして、サポートを担ってもらっています。住民で作るまちづくり実行委員会の代表をさせて頂き、実行委員会メンバーをどんどん増やしています。又、委員会組織代表参加からメンバー数人の参加に変わり、広がりを感じています。包括と供に情報誌を作成し、生活支援の充実と課題の共有を図り、又、住民に「しかけ隊」を結成して、プチコーディネーターを増やしています
取組のきっかけ	障害児の学童指導員→生協助け合い事務局→やり方に疑問。自分たち生協のための福祉活動、不平等、圧力、高割り、いじめに会って失望・たくさんのボランティアと、退会し(立ち上げる、地域に)→地域を育てないと支え合いは不可!!

行政の関与 (補助や支援等)	包括支援センター、市の高齢課、経済局、まちづくり推進課、市民活動課、高齢障害課などから助成金を頂く
その他(課題や今後の展開等)	サービス(?)の名称→サポート。

法人格	NPO法人	主な活動地域	仙台市青葉区国見小学校区周辺
主な活動内容	介護保険外の生活支援サービス、その他(高齢者以外の障害や子育てに 関する支援等)		
組織名称	全国コミュニティライフサポートセンター(CLC)、国見・千代田の より処ひなたぼっこ		
参加者氏名	高橋 正佳		
サービス種別			ィカフェ、困りごとへの対応、見 の方、制度からもれた方への一時

取組の主体	特定非営利活動法人全国コミュニティライフサポートセンター (CLC)、国見・千代田のより処ひなたぼっこ
取組に関係する者	行政、地域包括支援センター、障害者相談支援事業所、在宅診療所、地域住民、地縁団体、市・区社会福祉協議会、特別支援学校 近隣、介護保険事業所、児童相談所、県地域生活定着支援センター、地域にある福祉系大学、民生委員
取組の概要・ポイ ント (箇条書き等で簡 潔に)	・見守りを重視したお弁当の配達・地域の方々誰でも集える「地域食堂」や各種サロン活動の運営・制度の狭間に落ちる方達への一時的な居場所の提供・地域の困り事相談・地域住民も参加した避難訓練の実施
取組のきっかけ	・地域支え会いの拠点。地域で一時的に生活がしづらくなった方 へ一時的な居所を提供していたら、現在の様な形になった。
行政の関与 (補助や支援等)	・行政からの補助金
その他(課題や今後の展開等)	

法人格	一般社団	主な活動地域	仙台市
主な活動内容	介護保険外の生活支援サービス、その他(高齢者以外の障害や子育てに 関する支援等)		
組織名称	パーソナルサポートセンター		
参加者氏名	佐藤 圭司		
サービス種別	外出・移動支援、家事援助、困りごとへの対応、見守り・安否確認		

取組の主体	仮設住民入居者の見守り支援・生活困窮者の自立支援
取組に関係する者	行政、地域包括支援センター、各NPO、民間団体、民間企業、 病院
取組の概要・ポイ ント (箇条書き等で簡 潔に)	・仮設入居者の生活支援とつなぎ・困窮者の生活・就労支援
取組のきっかけ	東日本大震災
行政の関与 (補助や支援等)	行政との協働事業
その他(課題や今後の展開等)	受け皿の創出

法人格		主な活動地域	日立市塙山小学校区	
主な活動内容	介護保険外の生活支援サービス、その他(高齢者以外の障害や子育てに			
土は泊割内合	関する支援等)			
組織名称	日立市塙山学区住みよいまちをつくる会			
参加者氏名	西村 ミチ江			
サービス種別	外出・移動支援、配食・食事、家事援助、交流サロン・コミュニティカ			
ノーンへ作が	フェ、困りごとへの対応、見守り・安否確認			

取組の主体	塙山学区住みよいまちをつくる会	
取組に関係する者	会の役員、福祉局部員、民生委員、暮らしサポートボランティア	
取組の概要・ポイ ント (箇条書き等で簡 潔に)	・木曜サロン(毎週木曜日高令者のサロン。幼稚園、保育園、小学校の児童との交流、体操、音楽会、ミニ講演会など…)・移送サービス:相乗りタクシー(タクシー会社と委託契約)・暮らしサポート「あんしん」(庭木のせんてい、草取り、家財の移動、電球の取り替えなど…)・なんでも相談窓口設置・塙山あんしんカード作成、マップ作成・ふくしかわら版の発行と配達(高令者、450世帯、配達{大人120、児童30人)・高令者宅安全点検パトロール(日立市消防署、民生委員→福祉局等)・コミュニティ・ケア会議の開催(市各課(住)、民生委員本人・家族等)・災害時要援護者名簿の預り	
取組のきっかけ	H元年、住民の手でコミュニティプラン策定の際、全世帯へのアンケート。その結果今後地域福祉時代が来るとした、この時の3つのテーマの1つに「いつまでも健康で安心して暮らせる塙山づくり」とした。その後、5年毎に住民のニーズを把握しながら事業を進めて来た	
行政の関与 (補助や支援等)	1. まちづくりへの補助。2. 社協の負担金。3. 住民の年会費 や参加費	
その他(課題や今後の展開等)	住民だれもが自分の住む塙山に関心を持ってもらう事がまちづく りのスタート。しかし課題でもある。小サロンの開発(空き家、 個人の家など)公共交通の充実に着手	

法人格	NPO法人のぞみ会	主な活動地域	栃木県下都賀郡壬生町
主な活動内容	介護保健サービス、介護保険外の生活支援サービス		
組織名称	のぞみホームみんなのハウス		
参加者氏名	渡辺みゆき		
サービス種別	交流サロン・コミュニティカフェ、困りごとへの対応		

取組の主体	NPO法人のぞみ会みんなのハウス
取組に関係する者	応援する会メンバー。利用されている方。
取組の概要・ポイ ント (箇条書き等で簡 潔に)	・地域食堂・歌声喫茶・リズム体操・ヘルシーサロン・のぞみサロン・フリーマーケット・場所貸し・ちびっこハウス
取組のきっかけ	・地域の人が元気なうちから利用してもらい、在宅支援のできるサービスをつくりたい。・自宅で不安があっても「みんなのハウス」を使うことで、自宅での暮らしが継続できる。・介護保険サービスを利用すると地域との関係が切れてしまうため。
行政の関与 (補助や支援等)	補助金無し
その他(課題や今後の展開等)	

法人格		主な活動地域	川崎市宮前区野川地区
主な活動内容	介護保険外の生活支援サービス		
組織名称	ボランティアグループすずの会		
参加者氏名	鈴木 恵子		
サービス種別	外出・移動支援、配食・食事、困りごとへの対応、見守り・安否確認、 介護者支援、その他(ミニデイ、居場所複数)		

取組の主体	すぎの会
取組に関係する者	地域包括③行政、地区社協、民生委員、老人会、自主活動団体⑩ 福祉施設⑤ケアマネジャー等24団体
取組の概要・ポイント (箇条書き等で簡潔に)	・毎月1回ネットワーク会議・ 自主活動団体が活動の課題を出し合う・個別の課題解決に向けて住民でも取り組めそうな活動を生み出す。・専門機関で出来る事を確認する。・情報共有
取組のきっかけ	・任意団体だけでは、地域課題の解決には難しく、ニーズにマッチする活動を実践している団体と行政、専門機関等とのネットワークが大切となった。
行政の関与 (補助や支援等)	・ネットワーク会議への毎回参加・情報提供、共有
その他(課題や今後の展開等)	・課題は出てくるが、解決策に届かない支援の難しいケースが増 大。ケアマネジャー、包括、地域との連携が難しい場合がある

法人格	NPO法人	主な活動地域	西宮市
主な活動内容	介護保険外の生活支援サービス		
組織名称	つどい場さくらちゃん		
参加者氏名	丸尾 多恵子		
サービス種別	外出・移動支援、配食・食事、交流サロン・コミュニティカフェ、困り ごとへの対応、見守り・安否確認、介護者支援		

取組の主体	髙齢者、学童、介護者
取組に関係する者	介護家族・体験者、子育て体験者。ボランティアの「コーディネ ーター」
取組の概要・ポイ ント (箇条書き等で簡 潔に)	・肩書き、立場を越えた"まじくる"人達との食事・話しをきく。「悩み相談」・建物に閉じこめないで、「旅行」「外出」「外食」・住民も、仕事の人も共に「学ぶ」・「介護保険」のヘルパーの出来なくなったことへの話し相手、病院付き通院、買物同行、楽しみのカラオケ、パチンコ、マージャン、有料ホーム、サ高住、施設への見守り
取組のきっかけ	認知症状の深い方の手術後の病院での見守り。時代によって「見守り」の対象者が変わって来たー在宅が主だったが昨年あたりから有料ホーム、サ高住の方への家族、ケアマネからの依頼で。
行政の関与 (補助や支援等)	行政、社協、議員が昼食を食べに来られ、そこから「つどい場」 が必要性を強く感じられて、空屋利用とか住み開きの利用で10 ヶ所「つどい場」など生する
その他(課題や今後の展開等)	地域の若者、ひきこもりの人達が「まじくる」「つどい場」で「働く」支援。

法人格	NPO法人はなのい え	主な活動地域	兵庫県姫路市
主な活動内容	介護保健サービス、その他(高齢者以外の障害や子育てに関する支援等)		
組織名称			
参加者氏名	内海 正子		
サービス種別	交流サロン・コミュニ 動販売	ティカフェ、困り	りごとへの対応、介護者支援、移

取組の主体	NPO法人
取組に関係する者	地域サロン、高齢者自身がお互いに支え合える/地域に住んでい る住民
取組の概要・ポイ ント (箇条書き等で簡 潔に)	始めは、全てにおいてしかけが必要だと思いますが少しずつ、地域の住民に引き渡していくことが自然と地域の中に担い手ができていくと思う。高齢者も障がい者も含めた全ての人が地域で生活していくことができるように、支え合うことができる仕組みが必要だと思うし、地域にまかせることで連けいが可能だと思います。
取組のきっかけ	・各地域ごとに必要なことから作っていく・外からではなく内からできることを行う・地域のこまりごと(ニーズ)から
行政の関与 (補助や支援等)	お金 (支金)、バックアップ体制・民間と公共が同じ目線で協同する・それぞれができること (得意) なことを行う
その他(課題や今後の展開等)	全ての人が地域作りをいっしょに考える。制度にたよらない。多機能な協同体を作る

法人格	NPO法人	主な活動地域	熊本県西原村
主な活動内容	その他(高齢者以外の障害や子育てに関する支援等)		
組織名称	にしはらたんぽぽハウス		
参加者氏名	上村 加代子		
サービス種別	配食・食事、交流サロン・コミュニティカフェ、困りごとへの対応、見守り・安否確認、食材配達、権利擁護		

取組の主体	NPO法人にしはらたんぽぽハウス	
取組に関係する者	行政、社協、地域住民	
取組の概要・ポイント (箇条書き等で簡潔に)	・既存のサービスに当てはまらない方(ひきこもり、アルコール依存、生活保護、生活困窮者、ホームレス、服役後の方)の就労の場、集いの場として、提供している・地域性を活かし、田、畑の放棄地を借り、ボランティアと共に、作付から加工、販売まで行っている	
取組のきっかけ	・どこにも行く場所のない方の支援を検討。・朝食、昼食、夕食を 1日200円で提供しているので、生保、生困の方の援助をし、 1人暮男性の調理実習。	
行政の関与 (補助や支援等)	情報提供	
その他(課題や今後の展開等)	自分達だけでなく、幅広いネットワークを作り、協力しあって住み良いまち作りに参加させてもらいたいと思います。	

法人格	財団法人	主な活動地域	全国
主な活動内容	介護保険外の生活支援サービス		
組織名称	公益財団法人さわやか福祉財団		
参加者氏名	丹 直秀		
サービス種別			

取組の主体	京都市春日学区/立川市大山団地/秋田県湯沢市
取組に関係する者	髙瀬会長(故人)/佐藤自治会長/市協働赤平課長
取組の概要・ポイ ント (箇条書き等で簡 潔に)	・官・民のネットと、住民の協力で「個人情報」の壁を破った/女性リーダーのリーダーシップで自治会の枠をこえた地域支え合い/(安心生活創造事業を実施後、社協で継続
取組のきっかけ	詳細は省略
行政の関与 (補助や支援等)	詳細は省略
その他(課題や今後の展開等)	詳細は省略

法人格	公益財団法人	主な活動地域	全国
主な活動内容	その他(高齢者以外の障害や子育てに関する支援等)		
組織名称	さわやか福祉財団		
参加者氏名	加藤 昌之		
サービス種別	その他(政策提言等)		

取組の主体	(山形県酒田市)日向コミュティ振興会・日向地区社協琢成学区 コミュニティ振興会・琢成学区社協	
取組に関係する者	酒田市(福祉課)、酒田市社会福祉協議会、東北公益文科大学、地域包括支援センター	
取組の概要・ポイント (箇条書き等で簡潔に)	①意識の醸成:研修会を行ない、その導入部で専門家による講演を行ない、地域支え合いについての意識醸成を行なう。②ワークショップ形式での研修会:住民の方々が役割の枠を超えて日頃思っていることを多く話し合う。③東北公益文科大学の協力:東北公益文科大学の先生が、ファシリテータ役をし、研修会を進行することで、住民の意見をすい上げる	
取組のきっかけ	①安心生活創造事業に応募、採択(社・援局)され、地域福祉施 策推進になると判断し取り組んだ。②酒田市の単独事業として、 「地域あんしん生活研究事業(H23年度)に取り組み、地域の 支え合い活動の推進を実施したこと。	
行政の関与 (補助や支援等)	・安心生活創造事業と併行して、市単独事業「地域あんしん生活 支援研究事業」を実施→民生委員、社協、包括、コミュニティ組 織、老人クラブ、ボランティア組織、商工団体、東北公益文科大 学等の代表者からなる研究会の主催→地域課題の共有化と今後の 方向性を確認・モデル地区を選定し、高齢者等生活実態調査を実 施。	
その他(課題や今後の展開等)	・現状の不便や不満ばかりを嘆いていても始まらない。とにかく、 住民同士が膝を突き合わせて話し合う」ことから、何かが始まる。	

法人格	公益財団法人	主な活動地域	全国各地
主な活動内容			
組織名称	さわやか福祉財団		
参加者氏名	鶴山 芳子		
サービス種別	交流サロン・コミュニティカフェ、その他		

取組の主体	さわやか福祉財団
取組に関係する者	・各地の行政、住民、NPO、社協、他縁組織←事業者…など・ さわやかインストラクターとバックアップ(黒子)
取組の概要・ポイ ント (箇条書き等で簡 潔に)	・フォーラム、研修会、フォローアップ(研修コーディネート)(ポイント)・住民地元主体にする→実行委員会方式→継続協ギ会へ発展・誰でも参加しやすいしくみづくり・現場体験型・行政の役割、住民役割(住民主体)・ネットワークづくり(目的の共有)
取組のきっかけ	
行政の関与 (補助や支援等)	・めざす地域像の提示と必要性の旗ふり役・活動は住民にまかせ、 立ち上げと情報の支援ー(広報、研修の場づくり)・継続運営の場 づくり・ネットワークのための情報共有コーディネート
その他(課題や今後の展開等)	全国津々浦々に助け合いが広がり誰もが安心して暮らせる地域づくりのために・他縁組織とNPOの連携。・全国の様々な組織との連携による普及。

法人格	特定非営利活動法人	主な活動地域	北海道根室管内
主な活動内容	介護保険外の生活支援サービス、その他(高齢者以外の障害や子育てに 関する支援等)		
組織名称	特定非営利活動法人子育でサポートネットる・る		
参加者氏名	松實とよ実		
サービス種別	家事援助、交流サロン・コミュニティカフェ、困りごとへの対応、見受り・安否確認、介護者支援		

取組の主体	NPO法人子育てサポートネットる・る/地域住民
取組に関係する者	たすけ愛サービス、ハートママ、メンバー/たすけあい活動をす すめていく、NPO法人、NPO団体
取組の概要・ポイント	・一時預り事業・家事援助・交流サロン開催/・寄は文化普及研究会
(箇条書き等で簡潔に)	
取組のきっかけ	・地域住民のニーズに対応するために/市民活動の拡大を願うNPO団体から諸団体に声かけ
行政の関与 (補助や支援等)	
その他(課題や今後の展開等)	現在有償ボランティアに対応

法人格	NPO法人	主な活動地域	埼玉県伊奈町
主な活動内容	介護保険外の生活支援サービス		
組織名称	さわやか福祉ネットたすけあい伊奈		
参加者氏名	永末 厚二		
サービス種別	外出・移動支援、家事援助、困りごとへの対応		

取組の主体	高齢者、子育て中の方/地域住民による助け合い団体の育成
取組に関係する者	高齢者、子育ての終った女性。/・地域の助け合いリーダーの育成・自身の団体の担い手の育成
取組の概要・ポイ ント (箇条書き等で簡 潔に)	・生活支援・家事援助・草取り・買物の支援・通院支援・はなし合手/・住民互助型、団体の助け合いの組織の立ち上げ・同団体のフォローアップ・団体の運用・フォーラム等の企画・運営
取組のきっかけ	・こまった人の集まりから
行政の関与 (補助や支援等)	
その他(課題や今後の展開等)	・運営費の不足・事務所の拡大

法人格	NPO法人	主な活動地域	 千葉県四街道市
主な活動内容	介護保健サービス、介護保険外の生活支援サービス、その他(高齢者以外の障害や子育てに関する支援等)		
組織名称	たすけあいの会ふきのとう		
参加者氏名	國生 美南子		
サービス種別	外出・移動支援、配食・食事、家事援助、交流サロン・コミュニティカフェ、困りごとへの対応、見守り・安否確認、権利擁護		

取組の主体	NPO法人たすけあいの会ふきのとう
取組に関係する者	
取組の概要・ポイント (箇条書き等で簡潔に)	・多様な関係者の連携-「ともに築く地域社会事業」(今はともに 築く未来の会として活動している)を提案、実施し、多様な団体 とのネットワークが出来た。ボーイスカウト、レクリエーション 協会、歴史の会、手をつなぐ親の会、メダカの会などがゆるやか なネットワークで地域課題解決にとりくんでいる。(35団体)・ コミュニティ・カフェー高齢者だけでなく、障がい者も多く集う ので、お互いに支えあう関係ができ、障がい者たちの活躍の場に もなっている。地域からの相談ももちこまれ、地域のDr.から 患者さんのサポートの依頼もある。(居場所効果)
取組のきっかけ	・小さな市民活動がなかなか日の眼を見ないことが多いので、専門機関や行政の色々な部署との連携がはかれる取り組をしたいと考え提案した。・住民の関係が希薄になってしまった地域に、関係作りの場をつくりたくて、空教室でコミュニティカフェを開設した。担い手のボランティアは年毎に増え、集って来る多様な人々と一緒に利用者であり、担い手にもなって18年継続している。
行政の関与 (補助や支援等)	・ともに築く未来の会のとりくみに行政からの補助金と職員もと もに励む関係がつくられた。何人かの職員が関わったが、異動し た後も関係がつながっている。・コミュニティカフェ、学校という 場の提供、水道光熱費など負担してくれている。
その他(課題や今後の展開等)	

法人格	NPO法人	主な活動地域	静岡県袋井市
主な活動内容	介護保険外の生活支援サービス		
組織名称	たすけあい遠州		
参加者氏名	稲葉 ゆり子		
サービス種別	外出・移動支援、配食・食事、家事援助、交流サロン・コミュニティカ フェ、困りごとへの対応、見守り・安否確認		

取組の主体	袋井市地域の支え合いネットワーク連絡会
取組に関係する者	行政、地域包括支援センター、社協、地区地域福祉、NPO、事業所
取組の概要・ポイ ント (箇条書き等で簡 潔に)	・情報共有(毎月1回開催、今月76回)・地域包括ケアの推進・研修会企画(市民後見人養成、支え合い研修会、日常生活支援事業研修等)
取組のきっかけ	地域包括支援センター開始直後、主任から「ネットワークができていない」と聞き、その状況から脱皮してほしくて行政、社協に呼びかけ、情報の共有と町の課題解決のため取組みはじめた。
行政の関与 (補助や支援等)	毎回職員3名参加。
その他(課題や今後の展開等)	

法人格	特定非営利活動法人	主な活動地域	福岡県京築地区
主な活動内容	介護保健サービス、介護保険外の生活支援サービス、その他(高齢者以外の障害や子育てに関する支援等)		
組織名称	たすけ愛京築京築在宅ケア研究会		
参加者氏名	阿部 かおり		
サービス種別	外出・移動支援、家事援助、困りごとへの対応、見守り・安否確認、介 護者支援、その他(若年認知症支援)		

取組の主体	たすけあいの中の居場所づくり
取組に関係する者	要介護者、元気な高齢者
取組の概要・ポイ ント (箇条書き等で簡 潔に)	・場所をもたなくても、場所を巡回していくことで出来る居場所づくり
取組のきっかけ	・場所をもたなくても、場所を巡回していくことで出来る居場所づくり
行政の関与 (補助や支援等)	巡回型の宅老所の実積により、居場所を作ってもらいました。現 在は、指定管理になっています。
その他(課題や今後の展開等)	もっとその場を地域に開放していきたいと思う

法人格	NPO法人	主な活動地域	
主な活動内容	介護保健サービス、介護保険外の生活支援サービス、その他(高齢者以外の障害や子育てに関する支援等)		
組織名称	さわやか徳島		
参加者氏名	麻野 信子		
サービス種別	外出・移動支援、配食 安否確認、介護者支援		助、困りごとへの対応、見守り・

取組の主体	NPO法人さわやか徳島	
取組に関係する者	NPO法人さわやか徳島の時間通貨仲間と子供の国の子供達(麻野信子)	
取組の概要・ポイ ント (箇条書き等で簡 潔に)	「時間通貨・ありがとう」の名称で通帳方式・無償ボランティアで担い手も受けても双方が横一線の尊厳への活動で、当たり前のこととして、助け合いをする活動在宅の生活支援から終末の看取りまで。	
取組のきっかけ	公益法人さわやか福祉財団の堀田力理事長の講演後、時間通貨担 当者などの支援あり。(知識・手法・助成金・パンフなど)	
行政の関与 (補助や支援等)	助成金などの支援は頂いてないが「平成24年度高齢社会白書」 掲載して頂きました。	
その他(課題や今後の展開等)	これからスタートする「地域通貨・ありがとう」は「時間通貨・ありがとう」の活動は、寄付文化を高め、30分以内で訪問できる範囲の無償の配食ー品弁当です。寄付者・試食者・配達し試食する者と3者がこの「地域通貨・ありがとう」「時間通貨・ありがとう」を循環するシステムで、大型調理器を購入して調理をしています。試食をお届けすることで、孤独死を無くし地域のコミュニティを再構築したいと考えています。要支援は、要介護者にお弁当を届けることで謝礼金と試食ができます。障害を抱える方達の支え合い助け合いの新しいシステムです。「時間通貨・ありがとう」と「地域通貨・ありがとう」を循環させて、人々の暮らしの幸せづくりを応援します。~ありがとうございました。~	

法人格	医)豊生会	主な活動地域	札幌市東区東部地区
主な活動内容	介護保健サービス、介護保険外の生活支援サービス、その他(高齢者以外の障害や子育てに関する支援等)		
組織名称	地域包括ケア推進部		
参加者氏名	長井 巻子		
サービス種別	外出・移動支援、交流サロン・コミュニティカフェ、困りごとへの対応、 見守り・安否確認、介護者支援、権利擁護		

取組の主体	在宅医療を推進するためのネットワーク(タッピーネット協議会)
取組に関係する者	区の職員(行政)、地域包括支援センター、区医師会、サービス提供団体(介護保険内・外)、地域住民
取組の概要・ポイント (箇条書き等で簡潔に)	○多職種連携会議の年3回開催事務局を担当○地域住民向けの健康講和の企画・実践○認知症の人の早期発見・対応、アドバイザー○サロン活動○よろず相談○外出支援○さわやか財団インストラクターとして○市区レベルでネットワーク構築のためのフォーラム等の開催○介護予防○後見活動
取組のきっかけ	フォーマルな資源(介護保険・医療保険)だけでは、生活困難なニーズに対応できないことが出発点。フォーマル、インフォーマルな地域の社会資源の構築の必要性を感じ、参加し、不足サービスを提案・創出
行政の関与 (補助や支援等)	先駆的に実践していくうえで、行政の支援(理解者→補助に移る と確信して、実践している
その他(課題や今後の展開等)	サロンの拡充、移送サービス、除雪サービスに対しての人的、財政的基盤の確保が必要

法人格	NPO法人	主な活動地域	札幌を中心に道内全域
主な活動内容	その他(高齢者以外の障害や子育てに関する支援等)		
組織名称	福祉NPO支援ネット北海道		
参加者氏名	山本 純子		
サービス種別	その他(福祉団体支援)		

取組の主体	北海道とNPO
取組に関係する者	区、社協、地域包括支援センター、福祉のまちづくりセンター、 町内会、他の介護事業者
取組の概要・ポイント (箇条書き等で簡潔に)	・地域における制度枠外サービスステーションの構築・地域との 連携を常に意識した事業組み立て、自立運営のための工夫(コミュニティスペースとしてショップ、レンタルスペースを併設)・なんでもよろず相談コーナーを設置・お散歩の途中に寄れるような雰囲気づくり
取組のきっかけ	・北海道との協働事業募集・制度枠外サービスの拠点づくりを模索していた・後押ししてくれる団体がたくさんあった。
行政の関与 (補助や支援等)	・緊急雇用事業として北海道から受託
その他(課題や今後の展開等)	・公的なサービス(介護保険、障害福祉サービス)も提供しているが、圧倒的に制度枠外サービスの依頼が多く、安価なため、経営に苦慮している。

法人格	仮認定NPO法人	主な活動地域	埼玉県さいたま市
主な活動内容	介護保険外の生活支援サービス、その他(高齢者以外の障害や子育てに 関する支援等)		
組織名称	ケア・ハンズ		
参加者氏名	中村 清子		
サービス種別	外出・移動支援、家事 護者支援	援助、困りごと	への対応、見守り・安否確認、介

取組の主体	仮認定NPO法人ケア・ハンズ
取組に関係する者	地域住民、地域包括、社協、行政、有料老人ホーム、ケアマネなど。
取組の概要・ポイント (箇条書き等で簡潔に)	・インフォーマルサービスとして介護保険で不足するサービスを 担っている。・市内100人以上のケアマネ、5包括との連携を密 に担当者会議に参加している。・保険福祉計画等の委員会で提 言。・ネットワークの構築、包括、介保事業者、中間支援NPOと 定例会や、イベント参加で地域ニーズを発堀している。
取組のきっかけ	・子育てを終えた主婦の生きがいの場づくりとして自分らしく暮らしたい高齢者への支援を目的とした。・ネットワークは、中間支援NPOを通して必要が生じて設立した。
行政の関与 (補助や支援等)	・委託事業として、生活援助員派遣を行っている。・ネットワークとして、市の出版冊子「シニアガイドブック」に団体の紹介をされている。
その他(課題や今後の展開等)	・生活支援を行う担い手の育成方法や、基本的経費の補助が必要である。

法人格	NPO法人	主な活動地域	鹿屋市
主な活動内容	介護保健サービス、介護保険外の生活支援サービス、その他(高齢者以外の障害や子育てに関する支援等)		
組織名称	特定非営利活動法人隣の会		
参加者氏名	齋藤 鈴子		
サービス種別	外出・移動支援、家事 とへの対応	援助、交流サロ)	ン・コミュニティカフェ、困りご

取組の主体	NPO法人隣の会
取組に関係する者	鹿屋市笠之原町内会の地域住民。ひとり親、障がい者、鹿児島県 (県男女共同参画センター)、鹿屋市(男女共同参画課)、(有)ティ・エヌ・ティ、(有)オフィスピュア
取組の概要・ポイ ント (箇条書き等で簡 潔に)	・喫茶コミュニティサロンの運営・地域コミュニティ(笠之原地区)における学習活動・障がい者社会参加活動・多様性理解のためのワークショップ
取組のきっかけ	高齢、障がい者の在宅支援をしているが、限られた社会の中で、 生活している方が多い。誰もが集う地域の居場所を作ることで、 参加と出番をしかけることができ、就労支援につなげられること が、きっかけで取り組んだ。
行政の関与 (補助や支援等)	鹿児島県=NPO共生、協働かごしま推進事業について。補助金 285万円。情報提供、連絡調整。鹿屋市=運営サポート
その他(課題や今後の展開等)	1月にオープンしたばかりで、課題は出積みだか、コミュニティ サロンを利用していただけるようなコーディネイト力が発揮でき るような展開をしていきたい。

法人格	社会福祉法人	 主な活動地域 	神奈川県松田町
主な活動内容	介護保健サービス、介護保険外の生活支援サービス、その他(高齢者以 外の障害や子育てに関する支援等)		
組織名称	松田町社会福祉協議会		
参加者氏名	小嶋 利和		
サービス種別	外出・移動支援、家事 とへの対応、権利擁護		ン・コミュニティカフェ、困りご

取組の主体	地域住民によるふれあい相談員(地域福祉コーディネーター)活動
取組に関係する者	地域住民、社協、行政(町)
取組の概要・ポイ ント (箇条書き等で簡 潔に)	・一定の圏域ごとにふれあい相談員(6名)を配置し、地域での課題に対して関係機関との繋ぎ役と情報提供、又、地域でのサロン活動の立ち上げに関わり、推進する。
取組のきっかけ	行政と社協が一体的に策定した地域福祉計画に位置づけ
行政の関与 (補助や支援等)	・定期的な連絡会による情報交換や日常的支援・年間を通じた活動費の助成
その他(課題や今後の展開等)	この取組は計画に基づく地域福祉のネットワーク化を主眼とし行 政や社協が支援し、さわやか福祉財団のアドバイス等も受けなが ら取り組んでいます。

法人格	NPO	 主な活動地域 	山形県
主な活動内容	介護保険外の生活支援サービス、その他(高齢者以外の障害や子育てに 関する支援等)		
組織名称	NPO法人いぶき		
参加者氏名	星川龍一		
サービス種別	交流サロン・コミュニ 認、食材配達	ティカフェ、困り	りごとへの対応、見守り・安否確

取組の主体	おつかい代行サービス
取組に関係する者	職員総数5名。常勤3名。非常勤2名。
取組の概要・ポイント (箇条書き等で簡潔に)	・高齢者のニーズを知る為に老人クラブ等の団体へのPRを含め、 実態把握の為に手伝い等に入る。・子供達をかくとして、ひきこも りの高齢者へのPRを行った。・包活支援センター、社協とのつな がりや、研修会(年2回)行った。
取組のきっかけ	健常時の生活をより長く続けさせたい。不便の解消。高齢者の生 きがいづくり。
行政の関与 (補助や支援等)	地域の絆づくり推進事業(山形県)
その他(課題や今後の展開等)	

法人格	特定非営利活動	主な活動地域	全国
主な活動内容	 介護保険外の生活支援 	受サービス	
組織名称	NPO法人全国移動サービスネットワーク		
参加者氏名	副理事長 河崎 民子	2	
サービス種別	外出・移動支援		

取組の主体	NPO法人ワーカーズ・コレクティブケアびーくる
取組に関係する者	地域住民
取組の概要・ポイ ント (箇条書き等で簡 潔に)	・通院をはじめとする車両が必要な外出支援サービスを365日提供。・運転会員18人(持込車両15台)、福祉車4台。・サービス約6,000トリップ/年・外出前の支度や外出先でのトイレ介助、階段の昇降も。
取組のきっかけ	・行政の事業(ハンディキャブ運行)は2台の車両に500人の登録者、月1回、通院のみ、土日祝は×。早朝・夜間も×。2ヵ月前から予約で、通いにくい。(福祉タクシーも高額)・自分たちで使いやすいサービスを作りたいと思った。
行政の関与 (補助や支援等)	・福祉車両3台分の駐車場を提供(協働事業)・福祉車両利用助成事業(市内3団体に委託)・補助金38万円/年
その他(課題や今後の展開等)	・最初は担い手のマイカーで始めたが福祉車も日本財団から3台 寄贈を受けた(一部自己負担)。すでに車両は老朽化しているが日 本財団の方針転換により車両の更進がむつかしくなっている。

法人格	NPO	主な活動地域	岡山県〜全国
主な活動内容	介護保険外の生活支援サービス、その他(高齢者以外の障害や子育てに 関する支援等)		
組織名称	NPO法人移動ネットおかやま		
参加者氏名	高山 弥		
サービス種別	外出・移動支援		

取組の主体	NPO法人移動ネットおかやま
取組に関係する者	地域住民、NPO団体、県、市町村、移動困難者
取組の概要・ポイント (箇条書き等で簡潔に)	・地域交通の利便向上・ひきこもり防止・外出の機会の確保)福祉有償運送・各サービス団体へのアドバイス・相談
取組のきっかけ	・バス路線の廃止。・タクシー、バスなどの公共交通が利用できない高齢者、障害者の生活の保障の為。
行政の関与 (補助や支援等)	・岡山県、岡山市、倉敷市・団体へのヒアリング・共働でセミナーの開催
その他(課題や今後の展開等)	・人材の確保・サービスの量の確保

法人格	NPO法人	主な活動地域	京都府、京都市、宇治市
主な活動内容	その他(高齢者以外の)	障害や子育てに関	引する支援等)
組織名称	京都運転ボランティア友の会		
参加者氏名	石原 宏武		
サービス種別	外出・移動支援		

取組の主体	障害者高齢者の外出、支援と介護サービスをしている。
取組に関係する者	ボランティア会員
取組の概要・ポイ ント (箇条書き等で簡 潔に)	・障害者、健常者がともに明るく楽しく暮らすことの出来る社会を目指・高齢者が気楽に家庭や施設から外出できるよう専ら車イスの移送サービス及びそれに係わるサービスを行う。
取組のきっかけ	1981年10月国際障害者年を記念して障害のある人ない人共同で
行政の関与 (補助や支援等)	
その他(課題や今後の展開等)	

法人格	NPO法人	主な活動地域	横浜市都筑区
主な活動内容	介護保健サービス、グ 外の障害や子育てに関		支援サービス、その他(高齢者以
組織名称	NPO法人ワーカーズ・コレクティブふれあい都築		
参加者氏名	盛淳子		
サービス種別	外出・移動支援、家事 とへの対応	援助、交流サロ)	ン・コミュニティカフェ、困りご

取組の主体	地域での相談窓口機能(市民による市民のための相談窓口)
取組に関係する者	横浜市都筑区で活動する多業種のワーカーズ・コレクティブ、N PO団体(現在10団体)
取組の概要・ポイント (箇条書き等で簡潔に)	・ブログによる相談・対面相談・地域住民を対象としたいろいろ な学習会・ニーズとサービスのマッチング
取組のきっかけ	ちょっとした困りごと、専門機関にいくのは少しハードルが高い。 身近なアドバイスがほしいなどのニーズがあり、市民目線での相 談窓口が、できたらいいと、4年前より立ちあげ活動している。
行政の関与 (補助や支援等)	H. P. やパンフレット作成などに社協の助成金など
その他(課題や今後の展開等)	常設の相談の場、居場所、たまり場を設置し、いつでも相談が受けられる体制。ちょっと話をしたいときにいつでも誰でもが行ける場づくり。

法人格	NPO法人	主な活動地域	横浜市都筑区
主な活動内容	介護保健サービス、グ 外の障害や子育てに関		支援サービス、その他(高齢者以
組織名称	NPO法人ワーカーズ・コレクティブふれあい都築		
参加者氏名	盛淳子		
サービス種別	外出・移動支援、家事 とへの対応	援助、交流サロ)	ン・コミュニティカフェ、困りご

取組の主体	地域での相談窓口機能(市民による市民のための相談窓口)
取組に関係する者	横浜市都筑区で活動する多業種のワーカーズ・コレクティブ、N PO団体(現在10団体)
取組の概要・ポイント (箇条書き等で簡潔に)	・ブログによる相談・対面相談・地域住民を対象としたいろいろ な学習会・ニーズとサービスのマッチング
取組のきっかけ	ちょっとした困りごと、専門機関にいくのは少しハードルが高い。 身近なアドバイスがほしいなどのニーズがあり、市民目線での相 談窓口が、できたらいいと、4年前より立ちあげ活動している。
行政の関与 (補助や支援等)	H. P. やパンフレット作成などに社協の助成金など
その他(課題や今後の展開等)	常設の相談の場、居場所、たまり場を設置し、いつでも相談が受けられる体制。ちょっと話をしたいときにいつでも誰でもが行ける場づくり。

法人格	NPO法人	主な活動地域	福島市郊外団地、	蓬莱地区
主な活動内容	介護保険外の生活支援 関する支援等)	· 受サービス、その	他(高齢者以外の障	害や子育てに
組織名称	NPO法人まちづくりぜぇね			
参加者氏名	小林 悦子			
サービス種別	外出・移動支援、困り)ごとへの対応、	見守り・安否確認	

取組の主体	NPO法人まちづくりぜぇね
取組に関係する者	・NPO法人(運営主体)・地域のタクシー会社(委託先)・ボランティア(待ち合い室を兼ねた事務所でおしゃべりボランティア)
取組の概要・ポイント (箇条書き等で簡潔に)	・高齢者の生活支援。人口約12,000人の住宅団地及び周辺地域で無料のコミュニティバスの運行。(H20年6月より)
取組のきっかけ	・少子高齢化の進む郊外の住宅団地で、交通弱者が増加している 現状を感じて…。・コミュニティの再生
行政の関与 (補助や支援等)	
その他(課題や今後の展開等)	今までの最大の課題であった資金不足を再生可能エネルギー(太陽光)を設置し、売電益を、補てんすることで、長期的な運行が可能になった。

法人格	NPO法人	主な活動地域	神奈川県厚木市
主な活動内容	介護保険外の生活支援 関する支援等)	受サービス、その	他(高齢者以外の障害や子育てに
組織名称	NPO法人ワーカーズ・コレクティブキャリージョイ		
参加者氏名	河村 尚子		
サービス種別	外出・移動支援		

取組の主体	・神奈川ワーカーズ・コレクティブ連合会・(N) かながわ福祉移 動サービスネットワーク・(N) ワーカーズ・コレクティブキャリ ージョイ
取組に関係する者	・福祉サービス提供団体の立ち上げや、メンバー育成の研修、学習会の開催。・外出支援サービの担い手の育成、研修開催。・意見交換や情報共有の場の設置・外出支援における、ボランティア参加の場提供と研修
取組の概要・ポイ ント (箇条書き等で簡 潔に)	・住民参加による町づくり。・参加型福祉充実への貢献。
取組のきっかけ	
行政の関与 (補助や支援等)	
その他(課題や今後の展開等)	

法人格	認定NPO	主な活動地域	神奈川県
主な活動内容	 介護保険外の生活支援 	受サービス	
組織名称	かながわ福祉移動サービスネットワーク		
参加者氏名	清水 弘子		
サービス種別	外出・移動支援		

取組の主体	・ボランティアを広げるためのグループ。地域福祉計画(市)策 定に関った委員を中心に有志で組織。
取組に関係する者	・地域でボランティアをする国体リーダー・移動サービスを提供するNPO・地域ケアプラザ 地域交流担当者・広報については連合町内会が回覧板などで協力してくれている。
取組の概要・ポイ ント (箇条書き等で簡 潔に)	・外出支援ボランティアの養成講座。ボランティア保険学習講座の開催・NPOが、車いす研修講師、NPOサービス利用者も、 実体験を講演 ・ボランティア婚望者を発掘。実践に結びつける ためにNPOで活動体験・地域のボランティアグループの紹介 実践に結びつける。ボラと国体とのマッチング。・市のボランティ ア制度とのマッチング。
取組のきっかけ	・道路運送法により、地域の送迎ボランティア(車による)がほぼ全域の状態となったため、地域のボランティアリーダーが危機感を持ち集った。・リタイヤした方たちの活動の場づくりが必要という認識
行政の関与 (補助や支援等)	・なし・地域活動として、社協助成金を頂いている。
その他(課題や今後の展開等)	・地域の中のサービス量が足りない、それは地域の中での人材を 見つけられていないことに起因する。人とサービスのマッチング も薄い。・地縁のグループとNPO(専門性があるサービス)の溝 を埋める協ギ体づくりが第一歩

法人格	NPO法人	主な活動地域	東京都多摩市
主な活動内容	介護保健サービス、介護保険外の生活支援サービス、その他(高齢者以 外の障害や子育てに関する支援等)		
組織名称	NPO法人ハンディキャブゆづり葉		
参加者氏名	杉本 依子		
サービス種別	外出・移動支援		

取組の主体	NPO法人ハンディキャブゆづり葉
取組に関係する者	おでかけ・くらしサポートセンター"さぽたま"プロジェクトメ ンバー
取組の概要・ポイ ント (箇条書き等で簡 潔に)	・福祉情報相談取組・情報交流取組・研修、人材育成取組・調査提言取組・居場所づくり、おでかけ応援取組
取組のきっかけ	地域の福祉の共通インフラが移動になった
行政の関与 (補助や支援等)	"さぽたま"立上げ時に地域連絡会議に出席おでかけサロンに参加者の紹介等、生活・介護サポーター養成研修の委託
その他(課題や今後の展開等)	生活・介護サポーター養成研修の継続

法人格	NPO法人	主な活動地域	東京都杉並区
主な活動内容	介護保険外の生活支援サービス		
組織名称	NPO法人移動サポートひらけごま(杉並区移動サービス情報センター)-NPO法人おでかけサービス杉並と共同運営		
参加者氏名	秋山 糸織		
サービス種別	外出・移動支援		

取組の主体	NPO法人移動サポートひらけごま(NPO法人おでかけサービス杉並と共同運営)
取組に関係する者	地域包括支援センター、ケアマネジャー、病院MSW、福祉事務 所、福祉有償運送団体(NPO、移動サービス)、民間福祉ハイヤ ータクシー等事業者(民生委、町会へもアプローチ)
取組の概要・ポイント (箇条書き等で簡潔に)	・地域の中の多様な関係者(上記)が連携している取組・障がい者、高齢者の内外出が難しい方の移動手段をはじめとした生活支援活動をマッチング・地域イベント及び独自企画等で積極的にアウトリーチする取組
取組のきっかけ	地域の移動サービス団体の事業内容のデータ化
行政の関与 (補助や支援等)	委託(2007.10月~)
その他(課題や今後の展開等)	外出サポーター養成講座の実施で担い手育成→カフェ、サロン等 との連携

法人格	NPO法人	主な活動地域	大阪府茨木市
主な活動内容	介護保健サービス		
組織名称	アクティブネットワーク		
参加者氏名	遠藤 準司		
サービス種別	外出・移動支援		

取組の主体	移動サービス
取組に関係する者	
取組の概要・ポイント	・公共交通機関を利用出来ない移動困難者に対して、福祉車両を使用して移動サービスを提供している。・福祉有償運送
(箇条書き等で簡 潔に)	
取組のきっかけ	移動困難者との交流
行政の関与 (補助や支援等)	
その他(課題や今後の展開等)	車両維持費、燃料費、コーディネーター人件費等ランニングコストに対する補助。

法人格		主な活動地域	神奈川県
主な活動内容	介護保健サービス、介護保険外の生活支援サービス、その他(高齢者以外の障害や子育てに関する支援等)		
組織名称	神奈川ワーカーズ・コレクティブ連合会		
参加者氏名	大貫 由紀子		
サービス種別	外出・移動支援、配食 フェ、困りごとへの対		助、交流サロン・コミュニティカ 否確認、食材配達

取組の主体	ワーカーズ・コレクティブ団体
取組に関係する者	ワーカーズ・コレクティブ団体のコーディネーター、ワーカー高 齢者と高齢者家族。近所の方
取組の概要・ポイ ント (箇条書き等で簡 潔に)	・認知症状が出ている高齢者の安否確認に1日2回訪問。・環境の整備、食事の準備片づけ、トイレ等のそうじ後始末、話し相手、家族とのコミュニケーション・介護保険ではできない部分の対応。・近所の方とのコミュニケーションをとり、異変に気づいたら連絡してもらうようにした。(民生委員含む)
取組のきっかけ	・高齢者家族からの相談。
行政の関与 (補助や支援等)	・介護保険の利用
その他(課題や今後の展開等)	ひとりくらしで家族は遠方に住んでいるため、日頃どうしてすご しているかを把握できなかった。本人の拒否もあり、時間をかけ、 顔見知りになっていくことが大切だった。できるかぎりの在宅生 活を周囲の者の協力で継続する。

法人格	生活協同組合ユーコープ	主な活動地域	神奈川、静岡、山梨
主な活動内容	介護保険外の生活支援サービス		
組織名称	政策企画部活動企画課福祉くらしたすけあい活動担当		
参加者氏名	山田 一広		
サービス種別	家事援助、困りごと^ (草むしり)	の対応、見守り	・安否確認、介護者支援、その他

取組の主体	地域の自治会、老人クラブ、くらしたすけあい活動
取組に関係する者	ボランティアコーディネーター、ボランティア(地域住民の方)
取組の概要・ポイント (箇条書き等で簡潔に)	・自宅の一部屋を提供して、地域の方(老人だけでなく、学生なども含め)月に1度のふれあいの場(ふれあいキッサ)を開設して、現在は近くの公共の会場を借りることができ、毎月定期で開設している・ちょっとした食事(茶菓子程度)で
取組のきっかけ	ちょボラ活動の中で、要望や、ニーズを発見し、自分でできることお役立ちの思いから
行政の関与 (補助や支援等)	現在は近くの公共の会場を借りることができ、毎月定期で開設している
その他(課題や今後の展開等)	参加者も一緒にできるようにする。ボランティアの方々がムリな活動にならないようにしていること。誰でも参加できるように開けたものにしていく

法人格	生活協同組合ユーコープ	主な活動地域	神奈川県
主な活動内容	その他(高齢者以外の障害や子育てに関する支援等)		
組織名称			
参加者氏名	炭竃 正子		
サービス種別	外出·移動支援、家事 安否確認、介護者支援		/・コミュニティカフェ、見守り・)

取組の主体	ユーコープくらしたすけあい活動
取組に関係する者	地域包括支援センター(ケアマネージャー)/地域住民
取組の概要・ポイ ント (箇条書き等で簡 潔に)	介護保険でまかなえない所を補い受け手の生活をupする。・ケアマネージャーとの連絡をよくとり、利用者の変化に留意する認知症の進行などの把握。 /・ボランティアをしてみたいという人の背中を押す。・アクティブシニアのよりよい生活のヒント、きっかけづくり。
取組のきっかけ	地域に住むちょっと困った人の助けになりたい。/何か人の役に 立ちたいと思うところからはじめて制度を作って参加し易くした 後整備を重ねている。
行政の関与 (補助や支援等)	
その他(課題や今後の展開等)	関係団体との連携に地域差がある。/需要と供給の差が解消できない。

法人格	NPO法人	主な活動地域	静岡県内
主な活動内容	介護保健サービス、グ 外の障害や子育てに関		支援サービス、その他(高齢者以
組織名称	 特定非営利活動法人ワ	リーカーズコープ	夢コープ
参加者氏名	深井 孝子		
サービス種別	外出・移動支援、配食	・食事、交流サ	ロン・コミュニティカフェ

取組の主体	当NPO法人
取組に関係する者	当法人理事およびくらしの助け合い事業コーディネーター
取組の概要・ポイント (箇条書き等で簡潔に)	・担い手の発掘・担い手の特性の把握・活動の場のマッチングを行い、利用問い合わせのあった生活支援ニーズには断ることなくサービス提供に結びつける。・上記取り組みができるコーディネーターの養成・利用者の満足するサービスの提供のため、苦情への発展を未然に防ぐための自主的な研修による対人援助の視点を踏まえて活動できる担い手の育成
取組のきっかけ	23年前に生活支援の活動を始めた際、様々なニーズ、想定以上の利用申し込み量に対応するため、コーディネーターが知人や地域の方に呼び掛けてヘルパー会員を増やした。また、自分達が研修を受け、また研修を企画して活動内容の幅を増やした。
行政の関与 (補助や支援等)	任意団体ではあったが、県や市町からヘルパー養成3級や2級研修の委託を受けた。
その他(課題や今後の展開等)	

法人格		主な活動地域	東京都全域
主な活動内容	 介護保険外の生活支援 	受サービス	
組織名称	くらしの助けあいの会	え、プチトマトの	会
参加者氏名	加藤、利加子		
サービス種別	外出・移動支援、配食 フェ、困りごとへの対		助、交流サロン・コミュニティカ

	<u> </u>
取組の主体	認知が始まり、自宅で1人でくらしたいと思っている高齢者
取組に関係する者	本人、息子さん、嫁、包括支援センター、ヘルパー、ケアマネ、 有償ボランティアのコーディネーター、活動会員
取組の概要・ポイ ント (箇条書き等で簡 潔に)	有償ボランティアと自分で依頼され生活援助を続けていたが、認知が進み援助する方が不安になってきた。介護保険との併用を進める事により、今後の生活の安定につながり、有償の部分も併用できるのではということですすめていった。
取組のきっかけ	活動(援助)会員が、利用者の共感をもち、できるだけ自宅で生活できるようにとの思いが強かったので、会として併用をすすめる事にし、家族に依頼。
行政の関与 (補助や支援等)	ケアマネさんが、全面的にサポートしてくれた。
その他(課題や今後の展開等)	介護保険をかなり否定していたが、これがきっかけとなりヘルパー、ディサービスを利用。最終的に施設に入り終了となった。

法人格		主な活動地域	みやぎ県内
主な活動内容	介護保険外の生活支援	受サービス	
組織名称	みやぎ生活協同組合		
参加者氏名	津田量子		
サービス種別	家事援助、交流サロン り・安否確認	ノ・コミュニティ)	カフェ、困りごとへの対応、見守

取組の主体	助け合いの会事務局
取組に関係する者	助け合いの会会員、地域住民、みやぎ生協メンバー
取組の概要・ポイント (箇条書き等で簡潔に)	・認知症サポーター養成講座・安否確認の為のふれあい活動・活動の為に必要なスキルアップ研修(料理教室、掃除の仕方(花王さん等協賛)傾聴ボランティア養成講座等
取組のきっかけ	支援体制をより良い形にしていく為
行政の関与 (補助や支援等)	・講師として関わっていただいた
その他(課題や今後の展開等)	

法人格	コープながの	主な活動地域
主な活動内容	介護保健サービス、介 外の障害や子育てに関	↑護保険外の生活支援サービス、その他(高齢者以 対する支援等)
組織名称	コープながの総合企画	室
参加者氏名	奥田 博幸	
サービス種別		」、交流サロン・コミュニティカフェ、見守り・安 移動販売、食材配達、その他(子育て支援)

取組の主体	生活協合組合
取組に関係する者	・職員・組合員・委託事業者
取組の概要・ポイ ント (箇条書き等で簡 潔に)	・組合員からのニーズ(問い合わせ)→・Co対応→・サポーター→・生活支援
取組のきっかけ	
行政の関与 (補助や支援等)	
その他(課題や今後の展開等)	今回のテーマと同様です

法人格	生活協同組合コープ 主な活動地域 長野県全域
主な活動内容	介護保険外の生活支援サービス
組織名称	くらしサポート活動まごころ
参加者氏名	宮澤、陽子
サービス種別	外出・移動支援、家事援助、困りごとへの対応、見守り・安否確認

取組の主体	生活協同組合コープながの
取組に関係する者	・コープながのの組合員・行政(県、市社協)・地域包括
取組の概要・ポイ ント (箇条書き等で簡 潔に)	・高齢者に関わらず、全組合員の生活支援全般。身体介護及び危険を供なわない支援(通院・院内介助・入浴の見守り・話し相手・歩行訓練の見守り・透せきの準備及び話し相手等)
取組のきっかけ	介護保険制度が始まり、少子高齢化を見すえた福祉のあり方の政策が見直しされ、会員制度をはずした活動にした。
行政の関与 (補助や支援等)	
その他(課題や今後の展開等)	

法人格	社会福祉法人	主な活動地域	東京都足立区全域
主な活動内容	 介護保険外の生活支援 	受サービス	
組織名称	 足立区社会福祉協議会 	まあいあいサービ まままれる まままます。 まままままます。 ままままままままままま	スセンター
参加者氏名	山本 武史		
サービス種別	外出・移動支援、家事	『援助、見守り・!	安否確認

取組の主体	町会・自治会
取組に関係する者	町会・自治会、民生委員、地域包括支援センター、区民事務所(行政)、住宅供給公社(団地の場合)、社協
取組の概要・ポイ ント (箇条書き等で簡 潔に)	・地域における自治組織の組織化、情報交換・共有を行うことによる課題の抽出、課題に対する解決方法の検討・意見交換、解決に向けた取組みの実施
取組のきっかけ	・社協における地区社協設立に向けた取組み・モデル地区となった町会・自治会の従来の活動
行政の関与 (補助や支援等)	・区民事務所による地域とのパイプ役・民生委員とのパイプ(区・ 民生係)など
その他(課題や今後の展開等)	・組織化された会の継続・課題解決に向けた取組みの継続・イベント実施を支えるチーム作り

法人格	社会福祉法人	 主な活動地域 	西東京市
主な活動内容	介護保険外の生活支援サービス、その他(高齢者以外の障害や子育てに 関する支援等)		
組織名称	西東京市社会福祉協議会地域福祉課地域福祉推進係		
参加者氏名	利光 有紀 (地域福祉コーディネーター)		
サービス種別	交流サロン・コミュニティカフェ、困りごとへの対応、見守り・安否確認、介護者支援、その他(お話相手(傾聴))		

取組の主体	地域福祉コーディネーター(居場所づくり講座の実施)
取組に関係する者	地域で何かお役に立ちたいと思っている住民
取組の概要・ポイ ント (箇条書き等で簡 潔に)	・住民が、傾聴・アサーション・場づくりを学び、居場所を立ち上げた。・住民が主体となって活動し、地域福祉コーディネーターは地域で孤立した人や話をしたい人を活動につなぎ、連携・支援する。・活動を通じて見えてきた課題や状況をもとに、地域福祉コーディネーターは事業を展開する。
取組のきっかけ	様々な相談を受ける中で、解決を求めない人(話を聞いてほしい という潜在的なニーズはある)が多くいることが分かった。淋し いという発信ができない方々と、地域のお役に立ちたいと思って いる人々をさりげなくつなぐ場が必要と感じたので。
行政の関与 (補助や支援等)	・西東京市からの受託事業(地域福祉コーディネート事業)・住民 活動へは立ち上げ助成金を交付(歳末募金が原資)
その他(課題や今後の展開等)	市内を4つの圏域に分けて、1圏域に1人地域福祉コーディネーターを配置。最底1圏域2ヶ所、上記のような居場所を立ち上げられる支援に取り組む(現在市内9ヶ所、立ち上がっていない圏域もあり)。

法人格	社会福祉法人	主な活動地域	富山県氷見市全域
主な活動内容	介護保健サービス、介護保険外の生活支援サービス、その他(高齢者以 外の障害や子育てに関する支援等)		
組織名称	氷見市社会福祉協議会		
参加者氏名	飯田 奈緒		
サービス種別	71	が、見守り・安	助、交流サロン・コミュニティカ 否確認、介護者支援、移動販売、

取組の主体	地区社会福祉協議会
取組に関係する者	・地区社協、自治会、その他地域組織(老人会、防犯組合 e t c)・ 市社協・行政
取組の概要・ポイ ント (箇条書き等で簡 潔に)	・地区社協の活動の発展として地域住民の主体の活動の立ち上げ 支援。住民主体により生活支援サービスの立ち上げのための、体 制づくり・住民アンケート(地区によって手法をかえる)、ニーズ 把握・住民研修の実施→担い手育成(プログラム開発)・新たな生 活支援サービスの開始・さらに求められる活動の開始、自己財源 の確保とすそ野拡大
取組のきっかけ	・これまで行って来たケアネット活動やサロン、子育て支援等の活動から感じたケアネット活動の限界・ケアネットチーム毎には対応しきれないが、地域住民ができる支援を地域のシステムにすることで、地域の力を向上することができる
行政の関与 (補助や支援等)	・安心生活創造事業、生活介ゴサポーター研修の活用・市独自事業としての施策化、計画への明文化
その他(課題や今後の展開等)	

法人格		主な活動地域	伊賀市
主な活動内容	介護保健サービス、介護保険外の生活支援サービス、その他(高齢者以 外の障害や子育てに関する支援等)		
組織名称	伊賀市社会福祉協議会		
参加者氏名	里中真紀		
サービス種別	7	213 (1013 322	助、交流サロン・コミュニティカ 否確認、介護者支援、権利擁護

取組の主体	社協
取組に関係する者	社協、保健・医療福祉関係者、行政、NPO、学校、地域…
取組の概要・ポイント (箇条書き等で簡潔に)	・地域生活支援サポートサービス構築支援に向けて、市民ふくし大学講座で実施。市民の学びや地域ニーズに応じた学びにより各専門分野のセミプロを養成、地域に還元、ネットワーク化の支援をはじめた。
取組のきっかけ	学びを、地域活動に活かしていただきたい。地域に福祉人材を増 やしていき、民生委員のサポート役やまちづくりに参画してもら い、高参加高福祉を実現するため
行政の関与 (補助や支援等)	地域介護支援、S養成や人材養成の予算確保
その他(課題や今後の展開等)	添付書類を参考にしていただければ幸いです

法人格	社会福祉法人	主な活動地域	大阪府豊中市内
主な活動内容	介護保健サービス、介護保険外の生活支援サービス、その他(高齢者以 外の障害や子育てに関する支援等)		
組織名称	豊中市社会福祉協議会		
参加者氏名	藤岡・由憲		
サービス種別	71	応、見守り・安	助、交流サロン・コミュニティカ 否確認、介護者支援、移動販売、

取組の主体	行政及び社会福祉協議会
取組に関係する者	・福祉委員、民生委員、高齢者、障害者、子育ての各事業者、施 設関係、行政機関
取組の概要・ポイ ント (箇条書き等で簡 潔に)	・生活圏域毎での「地域福祉ネットワーク会議」の開催会議の中に各部会を設置・高齢部会〜cswと地域包括支援センターで開催…CM、介護事業所等が参画。・子育て部会〜cswと地域支援保育師で開催…幼稚園、保育所、保健師、主任児童委員が参画。・障害部会〜cswと、障害者自立支援ネットワーク「えん」で開催
取組のきっかけ	・地域福祉計画の策定において、市と社協が共同事務局となって 計画づくりを行った。→住民ニーズを把握するための住民懇談会 を全小学校区で開催し、計画に反映した。
行政の関与 (補助や支援等)	・会議は共同で開催、cswの配置に全面的に支援
その他(課題や今後の展開等)	

法人格	社会福祉法人	主な活動地域	小校区単位
主な活動内容	介護保健サービス、介護保険外の生活支援サービス、その他(高齢者以 外の障害や子育てに関する支援等)		
組織名称	宝塚市社会福祉協議会		
参加者氏名	山本信也		
サービス種別			助、交流サロン・コミュニティカ 否確認、介護者支援、食材配達、

取組の主体	自治会エリア中山五月台6丁目すけっと
取組に関係する者	自治会、ボランティアグループ、Vo活動センター、社協、包括、 福祉専門職
取組の概要・ポイント (箇条書き等で簡潔に)	・住をエリアで生活支援、見守りパトロール居場づくり(2/1W目)学校支援活動(福祉教育、体験教育 etc)300円/30分、ゴミ出し100円/1回
取組のきっかけ	・近隣同志が緊急時の連絡を知らず、生活しており安否確認した 時に何もできずに、亡くなった方(本人)を発見。・住み慣れたま ちで安心してくらせるように互いに支えあえるために行動にうつ した
行政の関与 (補助や支援等)	なし/社協がソフト、少しの活動費の支援(補助)
その他(課題や今後の展開等)	市内の地域へ報告等をしてもらい、活動発足支援をすすめている。 DVDなど啓発媒体、ハンドブックで小地域で立ち上げ支援を行っている。

法人格	社会福祉法人	主な活動地域	島根県松江市全域
主な活動内容	介護保健サービス、介護保険外の生活支援サービス、その他(高齢者以外の障害や子育てに関する支援等)		
組織名称	松江市社会福祉協議会		
参加者氏名	星野 幸代		
サービス種別			カフェ、困りごとへの対応、見守、その他(要援護者支援)

取組の主体	松江市社会福祉協議会
取組に関係する者	地区社協・自治会・地域のボランティア・行政
取組の概要・ポイ ント (箇条書き等で簡 潔に)	・なごやか寄り合い(地区サロン)活動支援・高齢者の居場所、 交流の場・健康等に関する情報集収の場・要援護者支援会議へつ なぐ・健康づくり
取組のきっかけ	・高齢者の介護予防→現在は地域づくりとして
行政の関与 (補助や支援等)	・新規立上げ支援として一初年、社協から9000円、2ヶ年 行政から3000×12ヶ月×2ヶ年の現物・通年支援、保健師 (行政)、社協、自治会、公民館
その他(課題や今後の展開等)	ボランティアの高齢化が課題→自治会との連携によりボランティアの継続、サロン(ミニデイ)(単位自治会)→カフェ方式へ(複合自治会)

法人格	社会福祉法人	主な活動地域	名古屋市天白区
主な活動内容	介護保険外の生活支援サービス、その他(高齢者以外の障害や子育てに 関する支援等)		
組織名称	名古屋市天白区社会福祉協議会		
参加者氏名	中原 陽子		
サービス種別	交流サロン・コミュニティカフェ、困りごとへの対応、見守り・安否確 認		

取組の主体	社協、地緣団体(町内会等)、地区社協
取組に関係する者	包括支援センター、地域住民、特養、住宅供給公社、民生委員
取組の概要・ポイント (箇条書き等で簡潔に)	・小学校区単位で実施・見守り活動+相談窓□→コミセン、特養+お助け活動(ボランティアグループ)・見守り活動は町内会ごとに組織化(重層的ネットワーク)・見守り活動者懇談会の定期開催・ささえあいマップづくり→新規人材発掘、見守り状況の共有化、強弱ケースの確認・住民学習会の開催・専門職による小学校区の団地について考える会の開催・事例検討会(見守り活動者+公社+民生+包括+社協)
取組のきっかけ	学区内における防災ずきんの配付、社協の学区担当制の強化、団 地における孤独死
行政の関与 (補助や支援等)	助成金の交付
その他(課題や今後の展開等)	現在その地域における相談員は2人いるが次の世代の相談員候補 がまだ見つかっていない。行政や専門職→特に障がい分野との連 携がまだ不足している

法人格	特定非営利活動法人 主な活動地域 滋賀県(湖北を省く)	
主な活動内容	介護保健サービス、介護保険外の生活支援サービス、その他(高外の障害や子育てに関する支援等)	齢者以
組織名称	しみんふくし滋賀	
参加者氏名	成瀬 和子	
サービス種別	外出・移動支援、配食・食事、家事援助、その他(退職男性の生活動支援)	きがい

取組の主体	近江八幡社会福祉協議会
取組に関係する者	行政(福祉総合相談課)社協、学識経験者(大学教授)、ボランティア団体、ボランティア受入団体、退職後男性代表、自治会役員、 民生委員児童委員
取組の概要・ポイント (箇条書き等で簡潔に)	・地域の多様な関係者による高齢者いきいき支援体制づくり・生活支援に対するニーズ調査・65歳以上の登録者にポイントを付与する(活動時間につき1ポイント1日2ポイント限定→定期的に活動する為の位置づけ) H26. 4より試行する為準備している。
取組のきっかけ	市町の合併により新市としてのボランティアセンターの設立をするにあたり現状分折をした。介護保険の改正にあたり要支援者への地域ぐるみのかかわりの必要性を共有した。高齢者が高齢者を支援することで介護予防につながり、支援者として継続的に活動出来るようなシステムを試行期間を設けて実施する。
行政の関与 (補助や支援等)	支援活動参加者への諸座開催への支援 ポイント付与資金は、介護保険地域支援事業費を活用
その他(課題や今後の展開等)	65歳以上へのポイント付与をする為それより若い方々への活動参加には仲間づくりと楽しさを伝える必要がある。ボランティアの相談にいつでも応じることが出来るような拠点を学区毎に設置する。

法人格	NPO法人	 主な活動地域 	出雲市(主に旧平田市)
主な活動内容	介護保健サービス、介護保険外の生活支援サービス、その他(高齢者以外の障害や子育てに関する支援等)		
組織名称	NPO法人たすけあい平田		
参加者氏名	熊谷 美和子		
サービス種別	外出・移動支援、家事援助、交流サロン・コミュニティカフェ、困りご とへの対応、見守り・安否確認、介護者支援、その他(草とり、ガラス ふき、病院入院中の認知症看者見守り)		

取組の主体	NPO法人たすけあい平田
取組に関係する者	熊谷 美和子
取組の概要・ポイ ント (箇条書き等で簡 潔に)	①住民によるたすけあい組織(たすけあい平田)の立ち上げ。たすけあいが介護保険でできない部分を担い独居や高齢者夫婦(老々介護)の人たちの在宅ターミナルケアをしています。②移送サービスの創出(・介護タクシー・福祉有償運送・たすけあい移送③山陰初の認定講習(移送サービスの人材育成)機関を立ち上げ④自治会等移送サービス支援事業を島根県と創出
取組のきっかけ	①自分が未知の地に夫と共に移り住み、親類、知人のいない地で介護や子育でに困った体験から地域住民と共にたすけあい組織づくり②たすけあいの利用者が買い物、通院などで移動手段に困っているのを見て移送サービスを立ちあげた。③移送サービス認定講習機関が山陰になく、受講経費や時間が大きな負担となるため、県内の講習機関を作りたいと立ち上げた。④県が国土交通省へ特区申請を2回してもダメだったため、熊谷が提案し県NPO活動推進室と共に働きかけ県の事業として誕生した。
行政の関与 (補助や支援等)	①市社協、民生委員(市社協は行政ではありませんが、一応あげておきました)②国土交通省、県、市③国土交通省、県④県、県内市町村
その他(課題や今後の展開等)	ニーズがあり、不足するサービスがあれば可能な限りサービス創 出をしていけるといい。

法人格	NPO法人	主な活動地域	熊本県玉名市
主な活動内容	介護保健サービス、介護保険外の生活支援サービス、その他(高齢者以外の障害や子育てに関する支援等)		
組織名称	地域たすけあいの会		
参加者氏名	田中 将太		
サービス種別	外出・移動支援、配食・食事、家事援助、交流サロン・コミュニティカ フェ、困りごとへの対応、見守り・安否確認、権利擁護		

取組の主体	NPO
取組に関係する者	ヘルパーをはじめ、すべての会員、地域住民
取組の概要・ポイ ント (箇条書き等で簡 潔に)	・在宅訪問時にためやすい資源ゴミをついでにもちかえり、月に 1回まとめて環境センターへ出しにいき換金する。(環境学習+生 活支援サービス)
取組のきっかけ	ゴミ屋敷化。
行政の関与 (補助や支援等)	
その他(課題や今後の展開等)	

法人格	NPO法人	主な活動地域	新潟市中央区沼垂地域
主な活動内容	その他(高齢者以外の障害や子育てに関する支援等)		
組織名称	NPO法人にいがた若者自立支援ネットワーク・伴走舎		
参加者氏名	青木 洋之		
サービス種別	配食・食事、家事援助、交流サロン・コミュニティカフェ、困りごとへの対応、見守り・安否確認、移動販売、食材配達		

取組の主体	地域住民と連携した若者と高齢者の支援と地域活性化
取組に関係する者	・地域住民、有志・理事(大学関係(福祉、障がい、医師))・高齢者・生きづらさを抱えた若者(障がいあるないかかわらず)
取組の概要・ポイ ント (箇条書き等で簡 潔に)	・高齢者、子ども、若者の居場所と小型スーパーが一体となった施設の運営。高齢者のお宅に宅配、行商、御用聞きも行なっている。若者、高齢者どちらも主体と交互になりながらの文化教室も行なっている。住民も参加し、まちづくりのため、いろんなイベントやしかけも協力しながらやっている。
取組のきっかけ	商店(大型スーパー)はほとんどなく、高齢者が多い地域だが、 歴史のある街で、コミュニティもかろうじて残っているので、若 者が何か役立のではないかと考え、始めた。私がこの地域(沼垂) にうつり住んでいることもあり地域とのつながりも強くもてた。
行政の関与 (補助や支援等)	今まで、あてはまる補助が見当らないのと、地域にも支えあいながらやっている。←そういうある程度うまくいっているような所には見向きもしないので。
その他(課題や今後の展開等)	行政も巻きこみたい。また他地域にも展開、普及のためにモデル 化をはかる。

法人格	NPO法人	主な活動地域	広島市安佐北区三入・可部・亀	
本人恰			山両生活圏域	
主な活動内容	介護保健サービス、バ	↑護保険外の生活	支援サービス、その他(高齢者以	
工体心動的各	外の障害や子育てに関する支援等)			
組織名称	特定非営利活動法人かべ工房村			
参加者氏名	国松 浩司			
	配食・食事、家事援助	か、交流サロン・	コミュニティカフェ、	
サービス種別	その他(シェアハウスの運営・支援、まちづくり e t c 社会参加を促す			
	事業。)			

取組の主体	やさしさのまちづくり屋台村実行委員会(現在22団体)
取組に関係する者	・活動団体(多分野のNPO法人、非営利活動を行なっている事業者etc)・地域包括支援センター、安佐北区社会福祉協議会・地域組織(地区社協ボランティアセンター)・まちづくりをしている市民団体(可部カラスの会)、地域組織有志のまちづくり団体。
取組の概要・ポイ ント (箇条書き等で簡 潔に)	・各団体が活動内容や成果物を屋台として出展し市民に紹介・活動団体間の交流をいちばんの目的としている。・"楽しさをポイントに、仮装行列や飲みにケーション"・このイベントを3年間継続中。各活動分野や団体間の敷居がすごく低くなり顔のみえる関係に。・このイベントを母体にやわらかい協議会(「水の会」)が派生した。
取組のきっかけ	・最初は地域包括支援センターの呼びかけによる非営利活動のネットワークづくりからはじまったが、福祉関係団体はまじめすぎてノルマ的であった。そこに楽しんでまちづくりを行なうまちづくり団体を招へいしたことで、劇的に発展した。
行政の関与 (補助や支援等)	・イベントの後援、区長などの参加
その他(課題や今後の展開等)	やわらかい協議会で・地域内の古民家を活用して共有の拠点づく りを模索中・この協議会には連合町内会長も参加。・この拠点の中 心となる人材の配置が必要と認識している←(コーディネーター)

(2)研究フォーラムグループワーク発表内容

共通テーマシート、個別テーマシートについてグループで討議された内容の発表

共通テーマ:地域における生活支援の活動の創出に向けた取組方策

テーマ1:生活支援に関するニーズや地域資源の現状などの状況把握

テーマ2:生活支援の関係主体間のネットワークの構築・強化

テーマ3:地域のニーズと地域資源のマッチング

「テーマ1:生活支援に関するニーズや地域資源の現状などの状況把握」グループの発表

<1-Aグループ>

「共通テーマ:地域における生活支援の活動の創出に向けた取組方策」

- ◆地域コーディネーターの定義と位置づけについて
- ・コーディネーターとは、「地域を元気にしていく役割を持った人」ということで、話を進めた。
- ・中学校区に1人配置し、関係者(民生委員、行政、地域包括支援センター等)や住民の 声を拾うことが必要となる。
- ・情報集約をし、課題把握や課題解決ができるかどうかの判別等を担う。

また、実際に地域包括支援センターと上手く連携を取りながら、ニーズのマッチングを行うことも役割として考えている。

- ・地域を元気にしていくためには住民が活躍出来るきっかけ作りや、地域マップを一緒に 作る等、高齢者だけではなく若者や生活困窮者も含めて支援する。
- ・さらに市町村レベルでのコーディネーターが位置づけられると、保険や医療制度に携わらずに支え等が進んでいけるのではないかと思われる。

<1-Cグループ>

「共通テーマ:地域における生活支援の活動の創出に向けた取組方策」

- ◆効果的な取組とは
- ・地域ニーズは様々な場で把握する方法があるが組織・団体がバラバラに持っている。それらのニーズの集約をする為には横に連携すべきである。また、横連携のネットワークが 出来れば、更なる高度なニーズの把握に繋がる。
- ◆担い手の確保について
- ・生活支援の活動においては、地縁は欠かせないものであり、担い手確保においては I T (ブログやフェイスブック等)の活用も効果的と考える。
- ◆現在の取組の課題について
- ・生活支援事業の取組み内容については、行政や住民も巻き込み一緒に考えないと新事業 として成立しないのではないかと思われる。特に若者や企業にも知ってもらうことが必要 と思われる。
- ◆今後の取組について
- ・活動組織・団体が長く続く為には人材育成が必要となり、団体の理念を把握し振り返る ことが大切である。ニーズをきちんと掴み、応じて住民からも理解と浸透が得られなけれ

ばならない。

・団体間においてもネットワークを構築しながら、互いのプラス面を取り取り込むことが 必要となる。資源開発には場所の確保に苦労するが、各団体が一緒に議論できるように空 き家や空き倉庫を活用し、共同の事務所を作る等により、助け合い事務所ができるのでは ないかという議論も行った。

「テーマ1:生活支援に関するニーズや地域資源の現状等の状況把握」

- ・資源の状況では、「居場所」が地域ニーズと資源開発を行う最良の場であるという議論が 出た。フラットな関係で議論しないと地域ニーズや資源は見つからない。
- ・担い手の年齢は 60 歳から 70 歳くらいまでは戦力として位置づけるべきである。発掘や 育成についても、広報の仕方の工夫や福祉以外でのボランティア募集等、効果的な方法は 考えられる。また、活動効果を挙げるためには、有償(ポイント制や地域通貨等)の組み 合わせやモチベーション向上における取組が必要となる。
- ・地域資源の種類としては、消防署・コンビニ・宅配業者・老人会等様々であるが、それらをどのように役立てるか、資源として活用できるかという点までは議論は達していない。ただ、地域には資源があふれており、どのように活用するかにより良いシステムへと繋がる。地域には子育て・引きこもり等の人もたくさんいる為、介護保険対象者だけでは地域の助け合いはできない。

「テーマ2:生活支援の関係者主体のネットワークの構築・強化」グループの発表

<2-Cグループ>

「テーマ2:生活支援の関係者主体のネットワークの構築・強化」

- ◆何からはじめるか
- ・どのような取組を始めればよいかについて、以下のような意見が挙げられた。
 - ✓ 介護保険の関係団体同士で集まる機会を作る
 - ✓ 放置されている認知症サポーターの方々を収集し、支援団体として活動する
 - ✓ 小学校区間員で地域でのセンターづくりを作り上げていく
 - ✓ 生活支援者同士の集まる場所づくり
 - ✓ キーとなる人が声をかけて人を集めていく
 - ✓ 様々な意識を持った人たちが集まり勉強会をする
 - ✓ ネットワークが力になることを示す

これらの取組みの共通ポイントとして、各団体が協働することにより行政機関が話を聞いてくれるのではないか、ニーズ多様化の対応がしやすくなる、団体間の共通した意識喚起が図れる、ということが挙がった。

- ◆活動に必要な担い手や社会・地域資源の確保
- ・引きこもり、障害者、生活困窮者の方が協力者として担い手になってもらうために、どのような方でも広く受け入れ、相手に応じて対応することで信用を勝ち取っていくことが可能であるという話があった。また、既に実施しているところもあるが子育て卒業者が高齢者支援に回ってもらう展開を考えたい。その際の共通ポイントとしては事務局対応をしっかり行うことが挙がった。

◆取組の課題

・同様の内容を実施している団体同士、地縁組織、各種団体でのパワーバランスの調整が難しい。 課題解決のためには事務局で調整をかけていくことが大事である。

◆今後の取組に向けて

・場所の確保が難しいことがあり、行政へは立ち上げ支援だけでなく継続的な支援や人件費支援についてもお願いしたい。

<2-Dグループ>

「テーマ2:生活支援の関係者主体のネットワークの構築・強化」

- ◆活動に必要な担い手確保について
- ・担い手確保におけるポイントとして、以下のような意見が挙げられた。
 - ✓ 絶えず地域の為に何が出来るのかという視点で働きかける
 - ✓ ボランティア活動や助け合い活動にポイント制を導入
 - ✓ 活動が感謝されるような役割を持つ担い手の発掘
- ・担い手として、定年を迎える人たちを対象とし、活動の場作りや活動における仕掛け(ポイント制や介護保険料に還元させる等)を作ることが必要である。

活動の場作りとして、学習塾に行けない子供たちの学習支援を低価格で実施等の意見が挙がった。その為には、教育委員会までは入り込めないことが多い為、校長先生と調整をし、小中学校との連携を行い、教育と福祉の面でネットワーク構築が出来るものを考えるという話が挙がった。

- ◆活動に必要な地域資源の確保に対する課題
- ・地域のNPOや福祉、医療等の団体は見えない壁があり、連携が上手く取れないことがある。

多職種間のネットワークにおける効果的な取組みとして、フォーラム等の企画の際に連携が取れていない団体等を参加させる仕組みを作り、その中で調整や交渉が出来る方を育てる。そのような取組みを継続的に行うことで、行政の連携につなげられるのではないかという話が出た。

◆今後の取組に向けて

・専門家だけでなく、地域住民、自治会、店主、民生委員等にも繋がるネットワークが必要で、縦割り制度に囚われない緩やかなつながりを持つことが大事となる。また、生活支援コーディネーターの役割として、専門職以外でのネットワークも持っていることや、調整力を持っている方がふさわしいという意見が挙がった。

<2-Fグループ>

「共通テーマ:地域における生活支援の活動の創出に向けた取組方策」

- ◆グループワークの中で印象に残った意見
- ・地域により必要なものも異なるため、民間・公共が一緒になり話し合いができるような協議体のようなものを作り、そこにお金を投入して、その中で地域に必要なものを提案・立案し、コーディネーター養成や、ボランティアの養成もしていきながら、その人たちを随時送り出していくという仕組みはどうか。内容を評価することも必要で、実際に地域住民にも参画してもらい、評価する仕組みを作る

ことで利用者も支援者も一緒に考える機会となる。

「テーマ3:地域のニーズと地域資源のマッチング」グループの発表

<3-Aグループ>

「共通テーマ:地域における生活支援の活動の創出に向けた取組方策」

- ◆活動に必要な担い手や地域資源確保について
- ・現在の取組における担い手確保の方法では以下のような取組が挙がった
 - ✓ フォーラムやイベントの開催
 - ✓ インストラクターを通じて呼びかける
 - ✓ 支援組織や NPO の協力等
- ・地域資源としては、以下の内容が挙がった
 - ✓ 学校・公民館・商店街の空き店舗を有効活用
 - ✓ 商店に自治会・ボランティアが善意で来た
 - ✓ 男性の活用等

「テーマ3:地域のニーズと地域資源のマッチング」

- ◆何からはじめるか
- ・アンケートを実施し、地域ニーズ調査を行うことや生協や社協と NPO 等でフォーラムを開催する ということが挙がった。

そのための準備において、話し合いを重ねることで課題の把握等を定例化して行う。

課題が見つかっていけば、課題のキーパーソンを作っていくことが重要。課題に応じて養成講座を実施することやプログラムを提示し活動毎に勉強会を実施する。課題把握後の行政との共有が必要という話が挙がった。

- ◆必要な担い手の確保について
- ・ミニディサービス利用者にも自分で出来ることを行ってもらい、全ての方が担い手になるようにする。また、学生が入れるプログラムを作る=災害時にも学校が避難所になったときにつながりが持ちやすくなる。
- ◆必要な地域資源の確保について
- ・固定資産税を免税にする等により空き家の活用ができないか
- ◆今後の取組に向けて
- ・推進していく上で顔なじみになることが大事で、現場で働いている方が運営や企画に参加することも重要。

<3-Cグループ>

「テーマ3:地域のニーズと地域資源のマッチング」

- ◆協議体のメンバー案
- ・地域ニーズを一番知っているところ、現場を知っているところ
- ◆コーディネーターとして必要な能力(第2層を想定した場合)
- ・情報をつなぎ発信できる人、現場を理解できる人

- ◆担い手確保やサービス開発に必要なこと
- ・活動の可視化が重要。地域住民の高齢者に対する考え方を底上げする。活動の可視化の ためには居場所作りが大事で、居場所に来れない方の参加について工夫する必要がある。

<3-Dグループ>

「テーマ3:地域のニーズと地域資源のマッチング」

- ◆現在の取組の課題
- ・スキルに差があり、マッチングが上手くいっていないケースがあるのではないか。内容 としては、団体同士の社会資源を知らないということがあるのではないか。団体同士はき っかけがあればつながりができるのではないだろうか。

<3-Bグループ>

「テーマ3:地域のニーズと地域資源のマッチング」

- ◆グループワークの中で印象に残った意見
- ・現状として、拡大していくニーズが深刻化して、声にならないニーズの把握が出来ない 中で今ある地域資源や欠落している地域資源の育成・立ち上げを行わなければならない。
- ・共通の目標について、志を育む機会を積極的に行う。今ある地域の資源を支えている NPO や事業者、それぞれの組織だけではなく、行政も協力しながら、一緒になって共有できる目標づくりのチーム・組織を作っていくことが必要。
- ・それぞれの組織が保有する固有の情報は実務的にシステム化して共有する必要がある。1 つの組織として立ち上げる為の法改正あるいは特例も含めた仕組みが必要。
- ・第2層のコーディネーターでは、その人が持っているコーディネートの質や、抱え込んでいく量の対応能力が必要である。質を上げて、ミスマッチを起こさない、あるいは引き出しを常に拡大しながら、個人の持っている引き出しを共有する機会を作ることが、必然的に問われていく。その為のスキルアップを図ることが求められる。
- ・失敗事例がオープンにされる話し合いの場にて、共有できるような横のつながりや国の指導も含めて、合理的に新しい介護予防事業の中に還元していく機会を定期的に実施すべきであるという 意見も挙がった。